

岐阜県博物館 調査研究報告

第39号

2018・2019
岐阜県博物館

岐阜県博物館調査研究報告

第 39 号

BULLETIN

OF

THE GIFU PREFECTURAL MUSEUM

No.39

岐 阜 県 博 物 館

GIFU PREFECTURAL MUSEUM

1989 Oyana, Seki City, Japan

March, 2019

目 次

調査研究実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

新たに岐阜県博物館に寄贈された標本のカタログ：柳原要二鳥類コレクション・・・・・・・・ 3 - 5
説田健一

岐阜県内における外来の水生および陸生のカメ類の発見記録（2007～2018 年）・・・・・・・・ 7 - 14
楠田哲士・向井貴彦・田上正隆・田村ユカ・矢部隆・説田健一

岐阜県内でのカミツキガメおよびワニガメ属の捕獲記録（2003～2018 年）・・・・・・・・ 15 - 20
楠田哲士・矢部隆・原口句美・野呂達哉・田上正隆・説田健一

井之口卓義氏発見の高山市国府町宮谷三休の滝一括出土銭・・・・・・・・・・・・・・・・ 21 - 28
長屋幸二・小野木学

岐阜県の「地歌舞伎」について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29 - 33
蒲池卓巳・南本有紀

博物館・図書館連携企画展「芝居大国！岐阜」について・・・・・・・・・・・・・・・・ 35 - 45
南本有紀

Contents

The results of the research 1

Catalogue of Additional Specimens Donated to the Gifu Prefectural Museum :

Mr. Yoji Yanagihara Bird Collection

. 3 - 5

Ken-ichi SETSUDA

Records of Alien Freshwater Turtles and Tortoises Caught in Gifu Prefecture
between 2007 and 2018

. 7 - 14

*Satoshi KUSUDA, Takahiko MUKAI, Masataka TAGAMI, Yuka TAMURA,
Takashi YABE, Ken-ichi SETSUDA*

Records of Snapping Turtles (*Chelydra serpentina*) and Alligator Snapping Turtles
(*Macrochelys* spp.) Caught in Gifu Prefecture (2003-2018)

. 15 - 20

*Satoshi KUSUDA, Takashi YABE, Kumi HARAGUCHI, Tatsuya NORO,
Masataka TAGAMI, Ken-ichi SETSUDA*

Introduction to Coins in Large Quantities Excavated at Miyadani in Kokufu-Town
Takayama-City by Inokuchi Takayosi

. 21 - 28

Koji NAGAYA, Manabu ONOGI

A Study of the Word, “Jikabuki” by Gifu

. 29 - 33

Takumi GAMAIKE, Yuki MINAMIMOTO

An Introduction of Exhibition, “Theatricals Powers, Gifu” by Gifu Prefectural Museum
at Gifu Prefectural Library

. 35 - 45

Yuki MINAMIMOTO

調査研究実績

論文等

【自然分野】

- ・説田健一．2018．学校理科室の剥製は果たしてゴミなのか？：標本ラベルから探る剥製の歴史的な価値（特集 博物館における二次資料）．博物館研究 53(8): 23-25.
- ・説田健一．2019．新たに岐阜県博物館に寄贈された標本のカタログ：柳原要二鳥類コレクション．岐阜県博物館調査研究報告 39:3-6.
- ・楠田哲士・向井貴彦・田上正隆・田村ユカ・矢部隆・説田健一．2019．岐阜県内における外来の水生および陸生のカメ類の発見記録（2007～2018年）．岐阜県博物館調査研究報告 39:7-14.
- ・楠田哲士・矢部隆・原口句美・野呂達哉・田上正隆・説田健一．2019．岐阜県内でのカミツキガメおよびワニガメ属の捕獲記録（2003～2018年）．岐阜県博物館調査研究報告 39:15-20.
- ・高津翔平．2018．タイ国東北部の足跡産地 Huai Dam Chum から産する恐竜足跡化石群の分類学的記載－印跡動物オルニトミモサウルス類の可能性を探る－．地学雑誌, 127, N109.

【人文分野】

- ・南本有紀．2018．揖斐川町の太鼓踊り調査報告．揖斐川町太鼓踊り調査委員会.
- ・長屋幸二・小野木学．2019．井之口卓義氏発見の高山市国府町宮谷三休の滝一括出土銭．岐阜県博物館調査研究報告 39:21-28.
- ・蒲池卓巳・南本有紀．2019．岐阜県の「地歌舞伎」について．岐阜県博物館調査研究報告 39:29-33.
- ・南本有紀．2019．博物館・図書館連携企画展「芝居大国！岐阜」について．岐阜県博物館調査研究報告 39:34-38.
- ・守屋靖裕．2019．『小津白山神社の文化財』揖斐川町教育委員会（分担執筆）.
- ・山田昭彦．2019．『岐阜地図さんぽ』風媒社（分担執筆）.

学会発表等

【自然分野】

- ・説田健一．2018．岐阜県内の高等学校に保管されていた剥製について，日本科学史学会第65回年会，東京，2018.5.
- ・村上達郎・高津翔平・鏑本武久．2018.6．岐阜県の中新統瑞浪層群から産出した“サイ科”の上腕骨化石の再検討．日本古生物学会 2018 年年会，P19，宮城.

【人文分野】

- ・長屋幸二．2018.10．学校教育と考古学（その1）－各地の教育実践の紹介ほか，日本考古学協会ポスターセッション．

新たに岐阜県博物館に寄贈された標本のカタログ：柳原要二鳥類コレクション
Catalogue of Additional Specimens Donated to the Gifu Prefectural Museum :
Mr. Yoji Yanagihara Bird Collection

説田健一

Ken-ichi SETSUDA

要旨 平成 30 年（2018）8 月，柳原家から鳥類の本剥製 16 点の寄贈を受けた。当館が所蔵する柳原要二鳥類コレクションの標本点数は，平成 11 年（1999）に寄贈を受けたものと合せ，1537 点になった。

はじめに

柳原要二（1892-1961）は醸造業の経営等を行いながら鳥類の標本収集を行い，岐阜県で唯一となるトキ *Nipponia nippon* の記録（柳原，1918）を残した人物である。岐阜県博物館では，平成 11 年（1999）年に岐阜市内の柳原家から柳原要二が明治から昭和に収集した鳥類標本 1521 点の寄贈を受けた（説田・時田，2001）。寄贈資料には，標本以外に住所人名録，書簡，研究日誌，標本収納箱があり，これらの資料から，榎山徳太郎，折居彪二郎，長與鼎など，当時の著名な鳥類研究者，鳥獣採集家及び標本商との交流が考察されてきた（説田，2013; 2016; 説田・齊藤，2002; 説田・時田，2005）。

平成 30 年（2018）8 月，特別展「理科室からふるさとの自然を見つめて～知れば知るほど面白い標本の世界～」で，柳原要二鳥類コレクションを展示紹介したことを契機に，新たに，柳原家から鳥類の本剥製 16 点の寄贈を受けたので，これらのリストを報告する。

標本リスト

標本リストは和名，学名，登録番号，入手先（販売者または採集者），購入日（ただし，ヒバリ *Alauda arvensis* は採集日），採集地の順に記した。和名，学名及び種の配列は日本鳥学会（2012）に従った。ただし，レンジャクバト *Ocyphaps lophotes* の和名及び学名は山階（1986）に従った。購入日又は採集日は西暦で記した。日付が不明な場合は*とした。採集地はラベルの表記どおりに記し，（ ）内に現在の地名を表記した。

キジ目 Galliformes

キジ科 Phasianidae

ライチョウ *Lagopus muta*

GPM-Z-12292-1542 田原 1918/4/18 採集地

不明

販売者の「田原」は標本商と考えられるが，詳細は不明である。平成 11 年（1999）に寄贈された標本のなかには，「田原」から購入したものが 7 点あり，アカオネツタイチョウ *Phaethon rubricauda*（標本番号：GPM-Z-12292-41），ヒメクロアジサシ *Anous minutus*（標本番号：GPM-Z-12292-113），シロアジサシ *Gygis alba*（標本番号：GPM-Z-12292-123）などがあった（説田・時田，2001）。

ウズラ *Coturnix japonica*

GPM-Z-12292-1535 熊田 1909/3/4 採集地不明

販売者の「熊田」は「熊田万吉」又は「熊田才吉」と考えられる人物で（説田，2016），柳原が残した日誌には，「熊田」から鳥の生息情報を聞いたり，剥製等を購入したりする様子が記されていた（説田 2014）。平成 11 年（1999）に寄贈された標本のなかには，「熊田」から購入したものが 351 点あった（説田・時田，2001）。

カモ目 Anseriformes

カモ科 Anatidae

オシドリ *Aix galericulata*

GPM-Z-12292-1537 熊田 1912/1/3 採集地不明

GPM-Z-12292-1538 熊田 1911/3/3 採集地不明

ヒドリガモ *Anas penelope*

GPM-Z-12292-1546 熊田 1917/1/7 美濃高須在（岐阜県海津市高須町）

トモエガモ *Anas formosa*

GPM-Z-12292-1545 熊田 1917/1/7 美濃高須
在 (岐阜県海津市高須町)

GPM-Z-12292-1540 熊田 1910/2/** 採集地
不明

ブッポウソウ科 *Coraciidae*

ブッポウソウ *Eurystomus orientalis*

GPM-Z-12292-1534 安藤 1917/3/4 採集地不
明

ハト目 *Columbiformes*

ハト科 *Columbidae*

レンジャクバト *Ocyphaps lophotes*

GPM-Z-12292-1547 安藤 1920/5/26 濠洲ノ
原産 (オーストラリア)

販売者の「安藤」は標本商と考えられるが、詳細は不明である。平成 11 年 (1999) に寄贈された標本のなかには、「安藤」から購入したものが 3 点あり、クロツラヘラサギ *Platalea minor* (標本番号: GPM-Z-12292-15)、ルリカケス *Garrulus lidthi* (標本番号: GPM-Z-12292-44) などがあった (説田・時田, 2001)。

スズメ目 *Passeriformes*

ヒバリ科 *Alaudidae*

ヒバリ *Alauda arvensis*

GPM-Z-12292-1541 小野木縫之助 1914/1/7
美濃細畑 (岐阜県岐阜市長森細畑)

柳原が残した日誌には、柳原が、採集者の「小野木縫之助」から、鳥の生息情報を聞いたり、捕獲した鳥を譲り受けたりする様子が記されていた (説田 2014)。平成 11 年 (1999) に寄贈された標本のなかには、「小野木縫之助」から提供されたものが 27 点あった (説田・時田, 2001)。

ペリカン目 *Pelecaniformes*

サギ科 *Ardeidae*

チュウサギ *Ardea intermedia*

GPM-Z-12292-1548 熊田 1911/10/10 採集
地不明

セキレイ科 *Motacillidae*

キセキレイ *Motacilla cinerea*

GPM-Z-12292-1543 熊田 1909/10/23 採集
地不明

チドリ目 *Charadriiformes*

チドリ科 *Charadriidae*

タゲリ *Vanellus vanellus*

GPM-Z-12292-1539 早川 1915/3/14 採集地
不明

アトリ科 *Fringillidae*

ウソ *Pyrrhula pyrrhula*

GPM-Z-12292-1536 熊田 1909/4/3 採集地不
明

ホオジロ科 *Emberizidae*

ホオジロ *Emberiza cioides*

GPM-Z-12292-1544 熊田 1909/11/** 採集地
不明

販売者の「早川」は標本商と考えられるが、詳細は不明である。平成 11 年 (1999) に寄贈された標本のなかには、「早川」から購入したものが 7 点あった (説田・時田, 2001)。

フクロウ目 *Strigiformes*

フクロウ科 *Strigidae*

オオコノハズク *Otus lempiji*

GPM-Z-12292-1533 熊田 1909/11/** 採集地
不明

謝辞

ブッポウソウ目 *Coraciiformes*

カワセミ科 *Alcedinidae*

カワセミ *Alcedo atthis*

貴重な鳥類標本を寄贈していただいた岐阜市の柳原康宏氏に感謝を申し上げます。

文献

- 日本鳥学会，2012，日本鳥類目録改訂第7版，日本鳥学会，三田，438p.
- 説田健一，2013，岐阜県博物館が所蔵する折居彪二郎採集の標本と書簡について，折居彪二郎研究会，鳥獣採集家折居彪二郎採集日誌～鳥学・哺乳類学を支えた男～，一耕社，苫小牧，584-588.
- 説田健一，2014，柳原要二が記した『日本鳥類野外観察見聞日誌』について．岐阜県博物館調査研究報告 **35**：11-30.
- 説田健一，2016，山階鳥類研究所の靱山鳥類コレクションから見つかった柳原要二との交換により鳥類標本．山階鳥類学雑誌 **48** (1)：16 - 28.
- 説田健一・時田賢一，2001，柳原要二鳥類コレクション標本目録．岐阜県博物館研究報告 **22**：22-68.
- 説田健一・時田賢一，2005，明治から大正にかけて活躍した標本商，長與について．岐阜県博物館調査研究報告 **26**：35-44.
- 説田健一・齋藤郁子，2003，折居彪二郎から柳原要二への書簡について．岐阜県博物館研究報告 **24**：17-27.
- 柳原要二，1918，美濃にて獲られしトキに就て．鳥 **2** (6)：54.
- 山階芳麿，1986，世界鳥類和名辞典，大学書林，東京，1140p.

岐阜県内における外来の淡水生および陸生のカメ類の発見記録 (2007~2018 年)

Records of Alien Freshwater Turtles and Tortoises Caught in Gifu Prefecture between 2007 and 2018

楠田哲士^{1,2}・向井貴彦³・田上正隆⁴・田村ユカ⁵・矢部 隆⁶・説田健一

Satoshi KUSUDA^{1,2}, *Takahiko MUKAI*³, *Masataka TAGAMI*⁴, *Yuka TAMURA*⁵,
*Takashi YABE*⁶, *Ken-ichi SETSUDA*

¹ 岐阜大学応用生物科学部 動物繁殖学研究室 ² 岐阜大学応用生物科学部 応用動物科学コース 動物園生物学研究センター

³ 岐阜大学地域科学部 ⁴ 世界淡水魚園水族館アクア・トトぎふ

⁵ 名古屋大学大学院環境学研究科都市環境学専攻 ⁶ 愛知学泉大学現代マネジメント学部

要旨 2007~2018 年に、岐阜県内では外来の淡水生カメ類 (ミシシippアカミミガメ, カミツキガメ, ワニガメを除く) として, セイブニシキガメ, フトマユチズガメ, ミシシippニオイガメ, カプトニオイガメ, キイロドロガメの 5 種 5 個体, 陸生カメ類では, ケヅメリクガメ, ヨツユビリクガメ, ヘルマンリクガメ, ヒョウモンガメ, ホウシャガメの 5 種 10 個体が野外で発見されていた.

はじめに

岐阜県内に生息する主なカメ類は, ニホンイシガメ *Mauremys japonica*, ニホンスッポン *Pelodiscus sinensis*, クサガメ *M. reevesii*, ミシシippアカミミガメ *Trachemys scripta elegans* である. これら 4 種以外のカメ類は, 矢部 (2014) および楠田 (2014) の岐阜市内における広域調査では発見されていないが, これまでに岐阜県内では各地で様々な外来の淡水生および陸生のカメ類が発見され, 捕獲あるいは保護されている. 著者らへの引き取り依頼や岐阜大学の「ぎふ生物多様性情報収集ネットワーク」 (<https://www1.gifu-u.ac.jp/~cbnedis/>) への情報提供, 関係各所への聞き取り情報の他, Web 上に残る新聞記事や各自自治体の自然環境報告書などをもとに可能な限り拾い上げた.

今回の情報収集の結果, 外来の淡水生カメ類 (ミシシippアカミミガメを除く) として, カミツキガメ *Chelydra serpentina*, ワニガメ *Macrochelys temminckii*, セイブニシキガメ (以降の種の学名は以下の個別情報の中で記載), フトマユチズガメ, ミシシippニオイガメ, カプトニオイガメ, キイロドロガメの 7 種, 陸生カメ類では, ケヅメリクガメ, ヨツユビリクガメ, ヘルマンリクガメ, ヒョウモンガメ, ホウシャガメの 5 種, 計 12 種が岐阜県内で発見されていた. カミツキガメとワニガメは他種に比べて捕獲数が多く, それぞれ外来生物法の特定外来生物, 動物愛護管理法の特定動物に

指定されており様々な問題があるため, 本稿とは別に, 楠田ら (2019) に報告する. 本稿では, カミツキガメとワニガメを除く淡水生カメ類 5 種 5 個体 (図 1) と陸生カメ類 5 種 10 個体 (図 2) について, 種ごとの概要と岐阜県内での発見状況を紹介する (表 1).

淡水生カメ類

セイブニシキガメ *Chrysemys picta bellii*

【分類】ヌマガメ科

【原産】アメリカ合衆国北西部から中部, カナダ南部

【背甲長】雄で最大 18 cm, 雌で最大 25 cm

【IUCN Red List】Least Concern (種ニシキガメとして)

【CITES】附属書未掲載

ニシキガメは, トウブニシキガメ *C. p. picta*, セイブニシキガメ *C. p. bellii*, セスジニシキガメ *C. p. dorsalis*, フチドリニシキガメ *C. p. marginata* の 4 亜種に分けられている. このうち特にトウブニシキガメとセイブニシキガメが古くから多く輸入され, 近年は見かける機会は減ったものの現在も数千円から 1 万円弱と比較的安価に流通している. ミシシippアカミミガメの養殖個体が多く流通するようになるまでの, 北米産の野生捕獲個体が輸出されていた 1960 年代までは, クーターガメ属や他のスライダー類と共に, 複数種が「ミドリガメ」として流通していた (安川, 2008). セイブニシキガメは, 背甲は濃緑色で, 縁甲板の裏や腹甲に濃いオレンジ色が入

表 1 岐阜県内における外来の淡水生および陸生カメ類の発見記録 (2007~2018 年)

	捕獲年月日	種名	性別	背甲長	体重	捕獲場所
1	2007 年 7 月 12 日	カブトニオイガメ	—	約 12cm	—	多治見市
2	2009 年 4 月 26 日	ヨツユビリクガメ	—	約 12cm	—	多治見市
3	2010 年 9 月 14 日	ケヅメリクガメ	雌	—	—	養老町西岩道 (堤防上)
4	2011 年 5 月 10 日	フトマユチズガメ	—	—	—	多治見市
5	2012 年 4 月 4 日	ケヅメリクガメ (死体)	雄	46.2 cm*	17.1 kg*	岐阜市古市場東町田 (新堀川)
6	2012 年 5 月 23 日	ヘルマンリクガメ	—	—	—	多治見市
7	2012 年 8 月 16 日	ヒョウモンガメ	—	約 35 cm	—	各務原市内 (路上)
8	2014 年 9 月 28 日	セイブニシキガメ	雌	14.06 cm	480.8 g	海津市南濃町 (山除川左岸)
9	2015 年 4 月 26 日	ケヅメリクガメ	—	約 45cm	—	岐阜市日野南 (駐車場)
10	2016 年 5 月 6 日	キイロドロガメ	—	10.5 cm	—	多治見市西坂町
11	2016 年 10 月 4 日	ケヅメリクガメ	雄	34.0 cm*	6.7 kg*	岐阜市北一色
12	2017 年 7 月 21 日	ヨツユビリクガメ	—	—	—	加茂郡白川町 (大山白山神社)
13	2017 年 8 月 23 日	ヨツユビリクガメ	雄	12 cm	—	岐阜市上材木町 (駐車場)
14	2017 年 9 月 27 日	ミシシッピニオイガメ	—	11 cm	—	多治見市山吹町 (土岐川)
15	2018 年 11 月 11 日	ホウシャガメ	雄	36 cm	8.4 kg	本巣市三橋 (路上)

表内の「—」は、記録していない、もしくは記録が残っていないことを示す。* 死後冷凍保管後の計測値。

この表は、ミシシッピアカミミガメ、クサガメ、カミツキガメ、ワニガメを除く。カミツキガメとワニガメは楠田ら(2019)に別途報告。

る美しいカメであり、飼育も容易ではあるものの、ミシシッピアカミミガメほどの人気や普及はないように思われる。

岐阜県では、2014 年に海津市内でのカメ類の捕獲調査時に、多数のミシシッピアカミミガメに紛れて 1 個体が捕獲されている (図 1-⑧)。他地域での発見事例は聞かれないが、それなりに流通している種でもあり、体サイズがミシシッピアカミミガメと同程度であることを考えると、多くのミシシッピアカミミガメに紛れて捕獲されながら、見逃されている可能性も考えられる。

フトマユチズガメ *Graptemys ouachitensis*

【分類】ヌマガメ科

【原産】アメリカ合衆国中南部

【背甲長】雌 12~26 cm, 雄 9~16 cm (ウォシタチズガメ)

【IUCN Red List】Least Concern

【CITES】附属書Ⅲ (チズガメ属全種, アメリカ)

フトマユチズガメは、ウォシタチズガメ *G. o. ouachitensis* とサビーンチズガメ *G. o. sabinensis* の 2

亜種に分類されている。アメリカ合衆国中南部に分布するが、基亜種のウォシタチズガメの分布域がほとんどで、ごく限られた水系にのみサビーンチズガメが生息する (Vogt, 2018)。雄の成体は背甲長が 9~16 cm なのに対し、雌の成体は 12~26 cm と性差が非常に大きい (Vogt, 2018)。

岐阜県内では 2011 年に多治見市内で捕獲されている (図 1-④)。他都県では、チズガメ類としては、東京都の渋谷区、杉並区、練馬区、玉川上水 (三鷹市~小金井市)、調布市でニセチズガメ (佐藤, 2008 ; 2015)、愛知県名古屋市内でウォシタチズガメとキタククロブチズガメ (なごや生物多様性保全活動協議会, 2014) が発見または捕獲されている。

生態系被害防止外来種リストにおいて、チズガメ属 3 種 (ミシシッピチズガメ *G. kohnii*, フトマユチズガメ (サビーンチズガメを含む), ニセチズガメ *G. pseudogeographica*) が定着予防外来種 (その他の定着予防外来種) として掲載されている (環境省, 2018)。

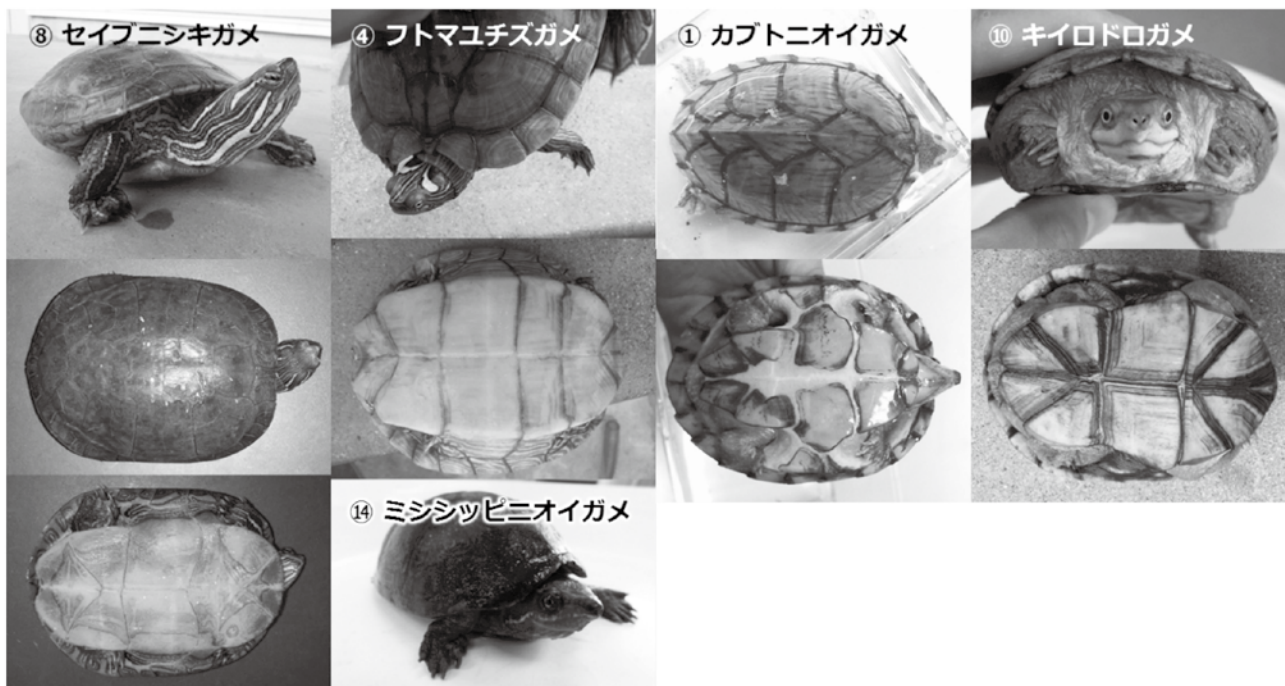


図1 岐阜県内で発見された外来の淡水生カメ類5種

(写真番号は表1内の通し番号に同じ。写真提供：⑧田村ユカ，①④⑩⑭山本真行氏)



図2 岐阜県内で発見された外来の陸生カメ類5種

(写真番号は表1内の通し番号に同じ。写真提供：②⑥土岐川観察館，③岐阜県庁，⑤⑪⑬⑮楠田哲士，⑦世界淡水魚園水族館，⑫荒井浩氏，⑨は写真無し)

ミシシッピニオイガメ *Sternotherus odoratus*

【分類】 ドロガメ科

【原産】 カナダ南東部・アメリカ合衆国東部

【背甲長】 8~14 cm

【IUCN Red List】 Least Concern

【CITES】 附属書未掲載

ミシシッピニオイガメは非常に小型のカメで、その幼体は背甲長 2 cm ほどしかない。2000 年代に入り急激に人気が高まり、ホームセンター等や一般種を扱うペットチェーン店でも 5000 円前後と安価に販売されている。ミシシッピアカミミガメに代わるカメの飼育入門種として一般的になりつつある。そのせいか近年野外での発見例も散見されるようになってきた。

岐阜県内では、2017 年に多治見市の土岐川で捕獲されている(図 1-⑭)。他都県では、東京都の練馬区、調布市、武蔵野市(佐藤, 2015; 岩本・片岡, 2017)、神奈川県藤沢市(天白ら, 2011)、愛知県の名古屋市(野呂ら, 2018)と安城市(日本自然保護協会, 2014)、滋賀県長浜市(毎日新聞 2010 年 6 月 10 日付)のそれぞれの池で捕獲例がある。捕獲数は、複数年の調査で 1 個体から数個体であったが、多いところでは 1 年で 4~5 個体捕獲されている場所もある。東京都練馬区の石神井公園の池では 10 年間の継続調査で計 9 個体が捕獲され、このうち 5 個体は 2016 年に捕獲されている(岩本・片岡, 2017)。ミシシッピニオイガメは、日本でも場所によっては冬季に屋外での越冬が可能であることから、今後の定着の可能性は否定できない。

カブトニオイガメ *Sternotherus carinatus*

【分類】 ドロガメ科

【原産】 アメリカ合衆国の中央南部

【背甲長】 10~15 cm

【IUCN Red List】 Least Concern

【CITES】 附属書未掲載

カブトニオイガメ、ヒラタニオイガメ *S. depressus*、ヒメニオイガメ *S. minor*、ミシシッピニオイガメ *S. odoratus* の 4 種でニオイガメ属を構成する。ニオイガメ属の中では最大種であるが、幼体の背甲長は 2~3 cm ほどしかなく(Lindeman, 2008)、ミシシッピニオイガメと共にペットとして幼体の人気が高い。ホームセンター等やペットチェーン店でも 6000 円前後と比較的安価に販売されており、一般種になりつつある。しかし、カブトニオイガメは、温かなミシシッピニオイガメとは異なり攻撃的な性質を持つため、他種との同居飼育は避けた

方がよいとされる(安川, 2011; 大谷, 2018)。

ミシシッピニオイガメと同様、一般普及してきたことに伴うのか、近年野外での発見例も散見される。カブトニオイガメは、岐阜県では 2007 年に多治見市内で捕獲されている(図 1-①)。飼育個体が逃げたものであることが判明し、飼い主に引き取られている。他都県では、東京都の渋谷区と練馬区、東村山市(佐藤, 2015; 岩本・片岡, 2017)、神奈川県三浦市(天白ら, 2011)、愛知県の一宮市(飯田ら, 2008)、名古屋市(なごや生物多様性保全活動協議会, 2014)、豊川市(愛知県, 2017)で捕獲例がある。カブトニオイガメは日本でも場所によっては冬季に屋外での越冬が可能であることから、今後の定着の可能性は否定できない。

キイロドロガメ *Kinosternon flavescens*

【分類】 ドロガメ科

【原産】 アメリカ合衆国中南部~メキシコ東部

【背甲長】 9~16 cm

【IUCN Red List】 Least Concern

【CITES】 附属書未掲載

キイロドロガメは、ドロガメ属の中では中型で、幅広く扁平な背甲をもつのが特徴である。本種は、以前は 3 亜種に分類されていたが、2001 年にそれぞれの亜種を種に昇格させるとした論文が発表された(Serb et al., 2001)。本種は 1980 年代頃から本格的に輸入されるようになったが、当時から輸入亜種のほとんどが基亜種であったこともあり(安川, 2010)、現在も和名はキイロドロガメのまま使われている。流通しているキイロドロガメのほとんどは野生捕獲個体であったが、原産地であるアメリカの一部の州やメキシコでは輸出あるいは採捕が規制されるようになったよう(安川, 2010; van Dijk, 2011)、近年は爬虫類専門店でも見かけることが少なくなった。このように、流通量はそれほど多いわけではなく、また安価な種でもない上、サイズも大きくはならないため、飼育放棄が起こることはよほど考えにくい。しかし、2016 年に岐阜県多治見市内で捕獲されている(図 1-⑩)。

ドロガメ属は、近縁のニオイガメ属と同様に小型種が多く、丈夫で飼いやすい。ドロガメ属ではミスジドロガメ *K. baurii* とトウブドロガメ *K. subrubrum* (亜種のペンシルベニアドロガメ *K. s. subrubrum* やミシシッピドロガメ *K. s. hippocrepis*) が中では比較的流通している。しかし、ミシシッピニオイガメやカブトニオイガメに比べれば格段に少なく、それほど安価でもないせいか、ド

ロガメ属の野外発見例は多くはない。岐阜県の事例以外には、トウブドロガメが愛知県豊川市で発見された例がある(愛知県, 2017)。

陸生カメ類

ヨツユビリクガメ(別名: ロシアリクガメ, ホルスフィールドリクガメ) *Testudo horsfieldii*

【分類】リクガメ科

【原産】中東

【背甲長】12～22 cm

【IUCN Red List】Vulnerable (絶滅危惧Ⅱ類)

【CITES】附属書Ⅱ

中国新疆ウイグル自治区からイランまで分布する小型のリクガメで、3～4 亜種に分けられるが、日本で流通しているものは最も分布域の広いアフガニスタンヨツユビリクガメ *T. h. horsfieldii* と考えられている(安川, 2007)。

1990年代のリクガメブームの時、本種の他、ギリシャリクガメ *T. graeca* やエジプトリクガメ *T. kleinmanni* などが多く輸入され、当時リクガメ類としては比較的安価な部類であった。ヨツユビリクガメとギリシャリクガメは、今でもリクガメ類では最も安価で、当時と変わらない値段かそれよりも安く流通している。ヨツユビリクガメは、丈夫であることや冬眠も可能なことから比較的飼育しやすい種とされるが、実際にはうまく飼育できていない例も多い。甲羅の変形がひどい個体や体と甲羅の成長バランスが悪い個体を見かけることが多い(図 2-⑩はそれである)。

岐阜県内では 2009 年に多治見市で 1 個体(図 2-②)、2017 年には加茂郡白川町(図 2-⑫)と岐阜市(図 2-⑬)で各 1 個体(向井ら, 2019)が発見されている。土に穴を掘る性質があるため、庭などで飼育していると穴を掘って脱走する可能性もある。

ヘルマンリクガメ *Testudo hermanni*

【分類】リクガメ科

【原産】ヨーロッパ中部・東部

【背甲長】12～23 cm

【IUCN Red List】Near Threatened (準絶滅危惧)

【CITES】附属書Ⅱ

ヘルマンリクガメは、スペインからイタリア、さらにトルコにかけての地中海沿いの国々に分布する。イタリア以西のものをニシヘルマンリクガメ *T. h. hermanni*、以東のものをヒガシヘルマンリクガメ *T. h. boettgeri* として 2 亜種に分けられているが(Bertolero et al., 2011),

このうち日本ではヒガシヘルマンリクガメの流通量が多い。ヘルマンリクガメはドイツやチェコ、ウクライナ等からの飼育下繁殖個体が輸入されているようである。リクガメ類の中では小型であること、安価であること、また頑健であり生息地の気候が日本と似て低温にも比較的強いことなどから、日本での飼育に向いている種といえる。リクガメのペット飼育入門種とされる。本種は生息地のほとんどで保護されており、流通するリクガメ類では、珍しくほぼ 100%が飼育下繁殖個体であるようだ(海老沼, 2014)。

岐阜県では 2012 年に多治見市内で保護されている(図 2-⑥)。

ケツメリクガメ *Centrochelys (Geochelone) sulcata*

【分類】リクガメ科

【原産】アフリカ北部

【背甲長】50～80 cm

【IUCN Red List】Vulnerable (絶滅危惧Ⅱ類)

【CITES】附属書Ⅱ(野生採取の輸出割当ゼロ)

ケツメリクガメは、サハラ砂漠の南側、セネガルからエチオピアにかけてアフリカ大陸を横断するように分布している。本種は、アフリカやアメリカからペット用に繁殖された幼体が安定して輸入され、リクガメ類の中では流通量が多い(安川, 2002)。環境変化にも比較的強いことから飼いやすく、リクガメ飼育の入門種とされるが、成長スピードが速く、非常に大型になるため飼育にはかなりの覚悟が必要である。背甲長 6 cm 程度の幼体が、早い場合 5 年で 50 cm にまで成長することもあり(川上, 2002)、最大で背甲長 83 cm、体重 104 kg との記録がある(安川, 2002)。ゾウガメ類に次いで大型になる種である。

岐阜県では、2010 年に養老町(図 2-③)、2012 年(図 2-⑤)、2015 年、2016 年(図 2-⑪)に岐阜市(楠田ら, 2017)でそれぞれ 1 個体が収容されている。いずれも、背甲は非常に綺麗に成長し、このサイズまで育っていることを考えれば、飼育者が飼いきれずに遺棄したとも考えにくく、飼育場の施設忘れ等か、その力強さから自ら脱走したものと想像する(2015 年の個体は当日に所有者が現れている)。

ヒヨウモンガメ *Stigmochelys (Geochelone) pardalis*

【分類】リクガメ科

【原産】アフリカ南部から南東部

【背甲長】40~70 cm

【IUCN Red List】Least Concern

【CITES】附属書II

ヒョウモンガメは、ナミビア南部と南アフリカ共和国西部に分布するナミビアヒョウモンガメ *S. p. pardalis* とそれ以外の東部に分布するパブコックヒョウモンガメ *S. p. babcocki* の2亜種に分けられてきたが、この亜種分類については根拠に乏しいとされている (Bonin *et al.*, 2006)。本種は、アフリカ産のリクガメ類としてはメジャーで、日本にも野生捕獲個体や飼育下繁殖個体がペット用に多く輸入されてきた。しかし、ケヅメリクガメに次いで大型になる種で、最大で背甲長 75 cm、体重 48.64 kg の個体が確認されており (安川, 2002)、ケヅメリクガメ同様、飼育には覚悟が必要である。

岐阜県では、2012年に各務原市内の路上で比較的大型の個体が発見されている (図2-⑦)。

ホウシャガメ (別名: マダガスカルホシガメ)

Astrochelys radiata

【分類】リクガメ科

【原産】マダガスカル共和国南部

【背甲長】約 40 cm

【IUCN Red List】Critically Endangered (絶滅危惧IA類)

【CITES】附属書I

ホウシャガメは、アフリカ大陸の東に位置するマダガスカル共和国の固有種で、マダガスカルのリクガメとしては最もよく知られ、世界で最も美しいリクガメとされる (Pedrono, 2008)。マダガスカルの中でも、南部のごく限られた地域に生息するが (Pedrono, 2008)、マダガスカルの上に東に位置するマスカリン諸島 (モーリシャス領モーリシャス島、フランス領レユニオン島) に移入され定着している (安川, 2012)。

本種はワシントン条約附属書Iに掲載されていることから、学術研究目的による輸入しか原則認められていない。しかし、モーリシャス共和国に、ワシントン条約事務局により商業目的での飼育繁殖事業が認められた登録事業者があり、そこから日本にもペット用の正規輸入が行われている。国内に輸入されてからは、種の保存法に基づき国際希少野生動物種登録票の発行された個体しか譲渡し (無償有償や所有権に関わらず) を行うことはできない。日本での飼育下繁殖個体であっても、登録票の発行されていない個体の譲渡しはできない。最近では、正規輸入による登録個体が1個体200~300万円で販売

されている。

岐阜県内では、2018年に本巣市内の路上で警察によってホウシャガメ1個体が拾得物として保護されているが (向井ら, 2019) (図2-⑧)、その後、保管委託期間の3カ月を過ぎても所有者は現れていない。また、千葉市動物公園では2011年にホウシャガメ2個体が、2012年にも1個体が、動物園に寄贈する旨が書かれた段ボール箱に入れられ、遺棄された例がある (千葉日報 2012年9月2日付)。極めて高額かつ希少な種であるにも関わらず、所有者が現れなかったり、手放されたりするこれらの事例は、登録票がないことを容易に想像させるものである。

岐阜県で拾得された場所と同じ本巣市と岐阜県山県市では、2004~2005年にホウシャガメの密輸と不正登録の容疑で2名の逮捕者が出ている (朝日新聞 2005年10月13日付; 読売新聞 2006年5月10日付)。当時、この2名の自宅から200個体近くのホウシャガメが押収されている (福原, 2017)。これらの事件と今回の個体とを関連付ける証拠は何もないが、岐阜県内でのホウシャガメにまつわる事例として触れておく。

おわりに

岐阜県内の在来のカメ類は、ニホンイシガメ、ニホンスッポン、クサガメの3種のみ (クサガメを外来種とする説もある) である。外来種であるミシシッピアカミミガメ (とクサガメ) は岐阜県内の美濃地方を中心に多くの地域で定着しているが、これら以外の種は、現時点では各地で単発に発見されているだけで、定着可能性を示唆する証拠はない。したがって、すべてが個別のペットの遺棄または逸走の事例となるが、初期段階で着実に除去していくことが、今後の定着を阻止する唯一の方策である。陸生のカメ類でも、日本の気候環境と似た原産地に生息する種では、越冬し繁殖する可能性もある。陸生種がたとえ野外で繁殖したとしても捕獲は容易であり、生態系への影響は大きくはないと考えられるが、初期段階での確実な対応が求められる。

今回は個別事例を可能な範囲で拾い上げただけであり、おそらく一部の発見例に過ぎないと思われる。今後さらに情報収集精度を上げ、またこれから発見されるものも含め、次報へとつなげたい。本稿における情報漏れや今後の岐阜県内での発見時には、著者 (楠田) または「ぎふ生物多様性情報収集ネットワーク」までご一報いただきたい。

謝辞

本稿の作成にあたり、多治見市土岐川観察館(多治見市の情報)、岐阜市役所自然共生部自然環境課の吉村卓也氏(岐阜市の情報の一部)、名古屋市東山動物園の藤谷武史氏から情報提供をいただいた。また、荒井 浩 氏、河川自然環境保全還元団体リバーサイドヒーローズの山本真行会長、世界淡水魚園水族館アクア・トトぎふからは写真を提供いただいた。ここに記して改めてお礼申し上げます。

引用文献

- 愛知県, 2017, 平成28年度愛知県外来種調査結果の概要(資料1), <http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo-c/gairaishu28-2.html> (2018年5月4日).
- Bertolero A., Cheylan M., Hailey A., Livoreil B., Willemssen R.E., 2011, *Testudo hermanni* (Gmelin 1789) – Hermann's Tortoise. Conservation Biology of Freshwater Turtles and Tortoises: A Compilation Project of the IUCN/SSC Tortoise and Freshwater Turtle Specialist Group (Rhodin A.G.J., Pritchard P.C.H., van Dijk P.P., Saumure R.A., Buhlmann K.A., Iverson J.B., Mittermeier R.A. Eds). *Chelonian Research Monographs* **5**: 059.1–20.
- Bonin F., Devaux B., Dupré A., 2006, *Centrochelys (Geochelone) pardalis* (Bell, 1828). *Turtles of World*, The Johns Hopkins University Press, Baltimore, Maryland, 251-252.
- van Dijk P.P., 2011, *Kinosternon flavescens* (errata version published in 2016). The IUCN Red List of Threatened Species 2011: e.T163421A97380845. <http://dx.doi.org/10.2305/IUCN.UK.2011-1.RLTS.T163421A5604699.en> (2018年12月31日).
- 海老沼剛, 2014, リクガメ, 見て楽しめる爬虫類・両生類フォトガイドシリーズ, 誠文堂新光社, 東京, 70-73.
- 福原秀一郎, 2017, 警視庁生きものがかり, 講談社, 東京, 215p.
- 飯田晃弘・北野 忠・大仲知樹, 2008, 愛知県一宮市で採集された外来種カブトニオイガメ. 豊橋市自然史博物館研究報告 **18** : 33-34.
- 岩本愛夢・片岡友美, 2017, 武蔵野台地におけるニオイガメ類の採取記録, 第4回淡水ガメ情報交換会講演要旨集, 認定NPO法人生態工房, 東京, 60-63.
- 環境省, 2018, 生態系被害防止外来種リスト(平成30年8月1日改訂), 日本の外来種対策 <http://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/iaslist.html> (2018年12月25日).
- 川上博司, 2002, ケヅメリクガメとヒョウモンガメの飼育管理と繁殖. クリーパー **11**: 18-33, 48-49.
- 楠田哲士, 2014, 岐阜市のニホンイシガメの保全にむけた外来種防除・繁殖研究・保護増殖の取り組み(特集: 野生生物保護管理の最前線「外来種の侵入がもたらす在来カメ類存亡の危機」内). *Wildlife Forum* **18**(2) : 10-11.
- 楠田哲士・足立 樹・前田佳紀, 2017, 岐阜市内の河川および民家敷地内でのケヅメリクガメの発見収容2例, 亀楽 **14** : 20-21.
- 楠田哲士・矢部 隆・原口句美・野呂達哉・田上正隆・説田健一, 2019, 岐阜県内でのカミツキガメおよびワニガメ属の捕獲記録(2003~2018年). 岐阜県博物館調査研究報告 **39** : 15-20.
- Lindeman P.V., 2008, *Sternotherus carinatus* Gray 1856 – razorback musk turtle, razor-backed musk turtle. Conservation Biology of Freshwater Turtles and Tortoises: A Compilation Project of the IUCN/SSC Tortoise and Freshwater Turtle Specialist Group (Rhodin A.G.J., Pritchard P.C.H., van Dijk P.P., Saumure R.A., Buhlmann K.A., Iverson J.B. Eds). *Chelonian Research Monographs* **5**: 012.1-6.
- 向井貴彦・古屋康則・楠田哲士, 2019, 市民等から提供された岐阜県の新たな外来種の侵入記録. 岐阜大学地域科学部研究報告 **44** : 27-39.
- なごや生物多様性保全活動協議会, 2014, ミシシッピアカミミガメ防除マニュアル-名古屋市内の活動を事例として-, 34p.
- 日本自然保護協会, 2014, 「自然しらべ2013日本のカメさがし!」報告書(日本自然保護協会資料集 **53**), 日本自然保護協会, 東京, 36p.
- 野呂達哉・鶴飼 普・宇地原永吉・岡田健士朗・酒井正二郎, 2018, 名古屋城外堀におけるアリゲーターガー *Atractosteus spatula* (Lacepède, 1803) の捕獲, なごやの生物多様性 **5** : 65-73.
- 大谷 勉, 2018, ニオイガメ属, 世界のカメ類, 文一総合出版, 東京, 144-148.

- Pedrono M., 2008, Radiated tortoise, *The Tortoises and Turtles of Madagascar*, Natural History Publication (Borneo), Kota Kinabalu, Sabah, Malaysia, 9-18.
- 佐藤方博, 2008, 玉川上水におけるカメ類の分布と個体群構造調査(2007年度財団法人とうきゅう環境浄化財団助成事業研究成果報告書), 財団法人とうきゅう環境浄化財団, 東京, 14p.
- 佐藤方博, 2015, 多摩川流域におけるカメ相の変遷(2013年度公益財団法人とうきゅう環境財団助成事業研究成果報告書), 公益財団法人とうきゅう環境財団, 東京, 22p.
- Serb J.M., Phillips C.A., Iverson J.B., 2001, Molecular phylogeny and biogeography of *Kinosternon flavescens* based on complete mitochondrial control region sequences. *Molecular Phylogenetics and Evolution* **18**(1): 149-162.
- 天白牧夫・大澤啓志・勝野武彦, 2011, 神奈川県東部の2水域におけるカミツキガメの食性. 日本爬虫両棲類学会第50回記念大会.
- Vogt R.C., 2018, *Graptemys ouachitensis* Cagle 1953 – Ouachita Map Turtle Conservation Biology of Freshwater Turtles and Tortoises: A Compilation Project of the IUCN/SSC Tortoise and Freshwater Turtle Specialist Group (Rhodin A.G.J., Iverson J.B., van Dijk P.P., Buhlmann K.A., Pritchard P.C.H., Mittermeier R.A. Eds). *Chelonian Research Monographs* **5**(11): 103.1–13.
- 矢部 隆, 2014, 岐阜のカメの生息実態を調査, 岐阜の淡水生物保全 BOOK ぎふの淡水生物をまもる (増補改訂版), 岐阜大学動物繁殖学研究室, 岐阜市, 43-44.
- 安川雄一郎, 2002, ケヅメリクガメとヒョウモンガメの分類と生活史. クリーパー**11**: 4-17, 44-45.
- 安川雄一郎, 2007, チチュウカイリクガメ総覧. エクストラ・クリーパー**2**: 26-27, 40-41, 50-51.
- 安川雄一郎, 2008, クーターガメ属, ニシキガメ属, アミメガメ属の分類と自然史(II). クリーパー**44**: 4-12, 18-51.
- 安川雄一郎, 2010, ドロガメ属の分類と自然史(第1回). クリーパー**53**: 18-55.
- 安川雄一郎, 2011, ニオイガメ属の分類と自然史. クリーパー**57**: 18-55.
- 安川雄一郎, 2012, 旧リクガメの分類と自然史2. クリーパー**60**: 12-15, 26-44.

岐阜県内でのカミツキガメおよびワニガメ属の捕獲記録 (2003~2018 年)

Records of Snapping Turtles (*Chelydra serpentina*) and Alligator Snapping Turtles (*Macrochelys* spp.) Caught in Gifu Prefecture (2003-2018)

楠田哲士^{1,2}・矢部 隆³・原口句美²・野呂達哉⁴・田上正隆⁵・説田健一
Satoshi KUSUDA^{1,2}, *Takashi YABE*³, *Kumi HARAGUCHI*², *Tatsuya NORO*⁴,
*Masataka TAGAMI*⁵, *Ken-ichi SETSUDA*

¹ 岐阜大学応用生物科学部 動物繁殖学研究室

² 岐阜大学応用生物科学部 応用動物科学コース 動物園生物学研究センター ³ 愛知学泉大学現代マネジメント学部

⁴ 名古屋市環境局なごや生物多様性センター ⁵ 世界淡水魚園水族館 アクア・トトぎふ

要旨 カミツキガメ (*Chelydra serpentina*) およびワニガメ属 (*Macrochelys* spp.) は、2018 年現在、生態系被害防止外来種リストにおいて、それぞれ緊急対策外来種と定着予防外来種としてリストアップされ、さらに前者は外来生物法における特定外来生物、後者は動物愛護管理法における特定動物に指定されている。これらのカメの岐阜県内における発見・捕獲例について情報収集を行った結果、2003~2018 年に、カミツキガメは岐阜市、羽島市、土岐市、各務原市、可児市、山県市、瑞穂市、海津市、不破郡垂井町で計 17 個体、ワニガメは岐阜市、多治見市、羽島市、可児市、瑞穂市、飛騨市、可児郡御嵩町で計 7 個体が捕獲されていた。

はじめに

カミツキガメ属とワニガメ属は、共にカミツキガメ科に分類され、前者は北米南部から南米北部、後者は北米南部に分布する。日本の野外で発見されている種は、主にホクベイカミツキガメ *Chelydra serpentina serpentina* とワニガメ *Macrochelys temminckii* と考えられており、各地で駆除捕獲または保護の報告がなされている。しかし、その情報のほとんどは、各地の地元新聞やテレビのニュースが多く、個別の記録論文や各自自治体の外来種調査報告書に詳しく掲載される例は非常に限られる。そのため、まとまった情報がなく散逸しているのが現状である。

そこで本稿では、岐阜県内におけるこれらの外来カメ類について、関係機関からの聞き取り等をはじめ、著者らへの種同定や収容の依頼事例をもとに、可能な限り情報収集し、2003~2018 年の発見・捕獲例を整理したので報告する。

カミツキガメ

(1) カミツキガメの法的規制と現状

カミツキガメ属は、カナダ南部、アメリカ東部、メキ

シコからコロンビア・エクアドル西部にかけて分布している。国際的には、ホクベイカミツキガメ *C. serpentina*、チュウベイカミツキガメ *C. rossignonii* およびナンベイカミツキガメ *C. acutirostris* の計 3 種に分類されるが (Turtle Taxonomy Working Group, 2017)、本稿では、カミツキガメを 1 種 4 亜種、すなわちホクベイカミツキガメ *C. s. serpentina* (基亜種)、フロリダカミツキガメ *C. s. osceola*、チュウベイカミツキガメ *C. s. rossignoni*、ナンベイカミツキガメ *C. s. acutirostris* とする環境省採用の分類 (環境省, 2014; 2018a) にしたがって記載する。

わが国では、カミツキガメは「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」(外来生物法)の施行令により 2005 年に「特定外来生物」に、またカミツキガメ科全種 (ただしカミツキガメは除く) は「動物の愛護及び管理に関する法律」(動物愛護管理法)の施行令により「特定動物」(人に危害を加える恐れのある危険な動物)に指定されている。動物愛護管理法では、カミツキガメが特定動物から除外されているため、実質、ワニガメ属のみを規制していることになる。これは、動物愛護管理法と外来生物法における飼養等の規制の重複を避けるためである。すなわちカミツキガメは、外来生物法によって原則飼養等が禁止され、輸入または譲渡し等

表 1 岐阜県内におけるカミツキガメの捕獲記録 (2004~2018 年)

	捕獲日	性別	背甲長	体重	捕獲場所
1	2004 年 4 月 1 日	雌	約 15cm	—	岐阜市岩崎 (用水路)
2 ¹⁾	2005 年 5 月 23 日	—	33 cm	7.8 kg	不破郡垂井町 (用水路)
3 ²⁾	2005 年 7 月 5 日	雄	16~18 cm	—	土岐市妻木町 (民家の庭)
4	2005 年 7 月 11 日	—	23cm	—	各務原市蘇原東門町 (用水路)
5	2006 年 6 月頃	—	—	—	可児市
6	2006 年	—	—	—	土岐市
7	2007 年 5 月 19 日	雌	33.5 cm ³⁾	—	山県市藤倉 (しびり川)
8	2007 年 7 月 4 日	—	27.0 cm ⁴⁾	—	岐阜市柳戸 (岐阜大学内の鶴ヶ池)
9	2009 年 5 月 11 日	雌	27.02 cm	5.55 kg	各務原市那加桐野町 (轟川)
10 ⁵⁾	2010 年	—	—	—	羽島市小熊町 (境川付近)
11 ⁵⁾	2011 年	—	—	—	羽島市小熊町 (境川付近)
12	2012 年 7 月 17 日	雌	30.0 cm	7.0 kg	羽島市福寿町 (長良川と境川の合流地点)
13	2016 年	—	—	—	羽島市福寿町 (長良川と境川の合流地点付近)
14	2016 年 5 月 12 日 ⁶⁾	—	40 cm	—	瑞穂市宝江 (水路)
15	2017 年 5 月 9 日 ⁶⁾	—	35 cm	10.7kg	海津市平田町 (長良川河川敷)
16	2018 年 6 月 9 日	雄	27 cm	—	羽島市堀津町 (桑原川付近の水田)
17	2018 年 6 月 28 日	雄	30 cm	—	瑞穂市生津 (堤防道路上)

表内の「—」は、記録していない、もしくは記録が残っていないことを示す。1) 世界淡水魚園水族館アクア・トトぎふにて飼育中、2) 逸走個体で、2005 年 7 月 7 日に飼い主が現れる。3) 岐阜県博物館標本番号 GPM-Z-13020 の骨標本を計測、4) 岐阜県博物館標本番号 GPM-Z-13980 の骨標本を計測、5) 県域統合型 GIS ぎふの登録情報より、6) 通報を受けて岐阜県庁担当者が確認した日であるため、捕獲日当日ではない可能性がある。

と放出等も原則禁止されている。さらに 2015 年 3 月、環境省および農林水産省により発表された「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」(生態系被害防止外来種リスト)において、カミツキガメは「総合対策外来種」[国内に定着が確認されているもの。生態系等への被害のおそれがあるため、国、地方公共団体、国民など各主体がそれぞれの役割において、防除(野外での取り除き、分布拡大の防止等)、遺棄・導入・逸出防止等のための普及啓発など総合的に対策が必要な外来種]のうち、「緊急対策外来種」(対策の緊急性が高く、積極的に防除を行う必要がある種)に指定されている(環境省, 2018b)。

カミツキガメは、昭和初期から水族館や動物園での展示用として、また 1960 年代からペット用として輸入されてきた(安川, 2003a)。しかし、本種は背甲長が雄で最大 49.4cm (雌で 36.6cm) にもなる大型種で(Ernest

and Lovich, 2009)、頭部が大きく尾が長いこと、全長はその倍ほどになる。さらに肉食性で行動的であることから、成長に伴いペットとしては飼育困難になる場合が多く、遺棄や逸走を招きやすい。2005 年に特定外来生物に指定されたことを契機に、さらに野外放逐が増えたものと思われる。1 回の産卵数が通常 25~45 個と多いため(Ernest and Lovich, 2009)、野外で一旦繁殖し始めると増殖速度は非常に速い。

(2) カミツキガメの定着報告と岐阜県での状況

千葉県印旛沼水系や東京都の光が丘公園(環境省, 2014)、静岡県の狩野川水系(加藤・衛藤, 2012)では定着が確認されている。特に、印旛沼水系では大量増殖して深刻な事態となっており、千葉県がカミツキガメの防除事業を開始した 2007 年度から 2016 年度までの 10 年間で約 6,000 個体を捕獲しているが(千葉県, 2017)、

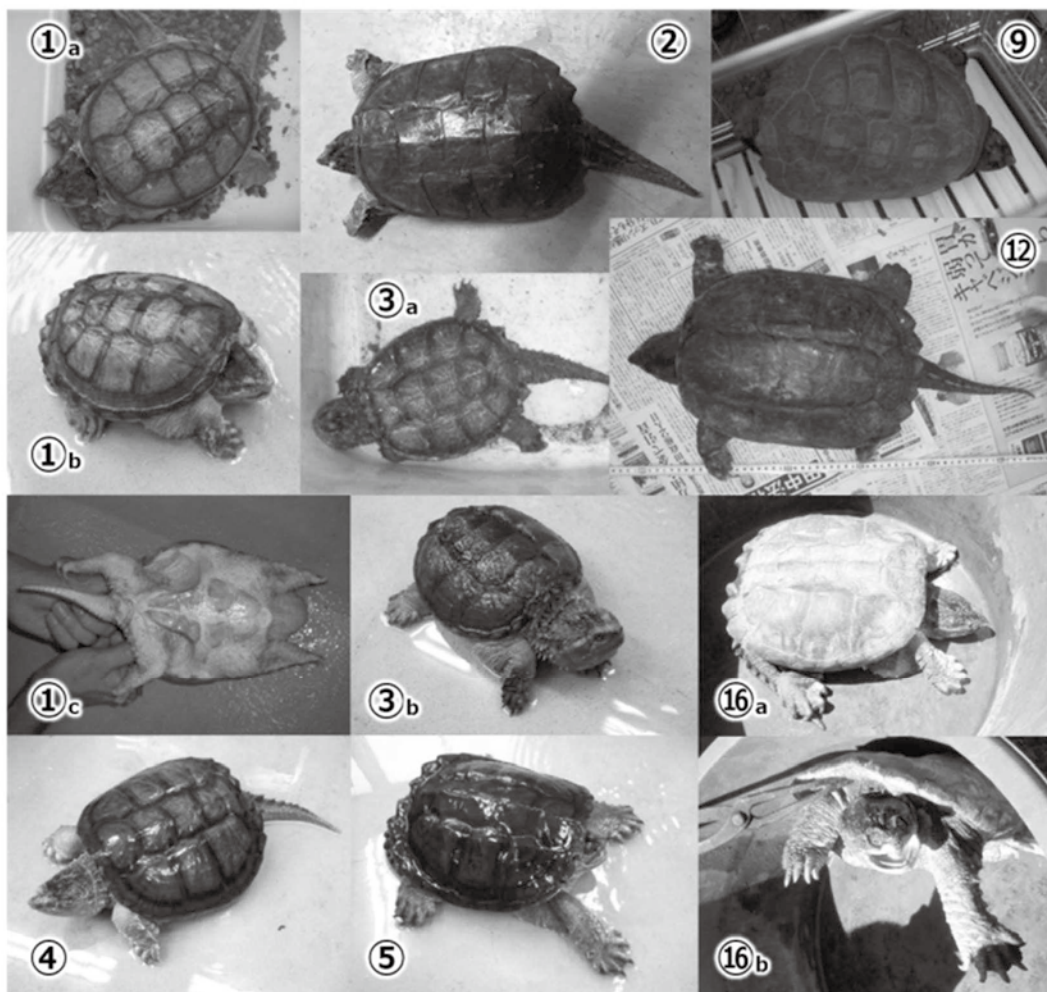


図1 岐阜県内で捕獲されたカミツキガメ (写真番号は表1内の通し番号に同じ, 写真縮尺は不定)

③は、亜種分類の場合のフロリダカミツキガメ (*Chelydra serpentina osceola*) として流通していたタイプに似る。
 ①a 2004年5月1日撮影 (原口), ①b 2006年12月27日撮影 (野呂), ①c 2005年7月3日撮影 (野呂), ②2018年12月29日撮影 (田上), ③a 2005年7月6日撮影 (田上), ③b④⑤2006年12月27日撮影 (野呂), ⑨2009年5月11日撮影 (岐阜県庁提供), ⑫2013年10月5日撮影 (原口), ⑯ab 2018年6月12日撮影 (羽島市提供)。

減少の兆しは未だ見えていない。2015年度の生息個体数は成熟個体で推定 15,970 個体 (中央値) とされ, 年間約 1,250 個体以上の雌を捕獲しなければ, 生息数を減らすことができないという試算が出されている (千葉県, 2017)。

岐阜県内では, 今のところ繁殖は確認されていないものの, 2004~2018 年の間に, 少なくとも岐阜市, 羽島市, 土岐市, 各務原市, 可児市, 山県市, 瑞穂市, 海津市, 不破郡垂井町といった県南部でほぼ毎年1~2個体, 計17個体が捕獲されている (表1, 図1)。隣県の愛知県では, さらに多くの発見例や捕獲例があり (矢部, 2012), 幼体も見つかり始め, 定着している可能性が指摘されている (矢部, 2017)。愛知県とは同一水系の河川もあるため岐阜県への侵入も危惧される。また逆に, 岐阜県に遺棄された個体が河川経由で他県へ拡散する可能性も十分に考えられる。

ワニガメ属

(1) ワニガメ属の法的規制と現状

ワニガメ属はアメリカ合衆国の南東部に分布し, カミツキガメよりも分布域は限定的である (Turtle Taxonomy Working Group, 2017)。ワニガメ属は現在3種 (*M. temminckii*, *M. suwanniensis*, *M. apalachicola*) に分類されており (Thomas *et al.*, 2014), 環境省の外来種としての取り扱いの中では「ワニガメ属」としてまとめられている。

ワニガメ属は, 生態系被害防止外来種リストにおいて, ワニガメ属全体として「定着予防外来種」(国内に未定着のもの。定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため, 導入の予防や水際での監視, 野外への逸出・定着の防止, 発見した場合の早期防除が必要な外来種)のうち, 「その他の定着予防外来種」(国内に導入されてい

表 2 岐阜県内におけるワニガメ属の捕獲記録 (2003~2012 年)

	捕獲年月日	性別	背甲長	体重	捕獲場所
1	2003 年 7 月 12 日	—	60 cm	—	多治見市赤坂町 (用水路)
2	2007 年 7 月 30 日	—	12.5 cm	390 g	瑞穂市馬場小城町 (下水路)
3	2009 年 7 月 9 日	雌	29.8 cm	6.65 kg	可児市柿下 (柿下川)
4	2012 年 7 月 4 日	—	—	—	飛騨市宮川町
5	2012 年 7 月 14 日	—	40.0 cm	13.5 kg	岐阜市岩崎 (水田)
6	2012 年頃	—	—	—	可児郡御嵩町
7	2012 年頃	—	—	—	羽島市

表内の「—」は、記録していない、もしくは記録が残っていないことを示す。

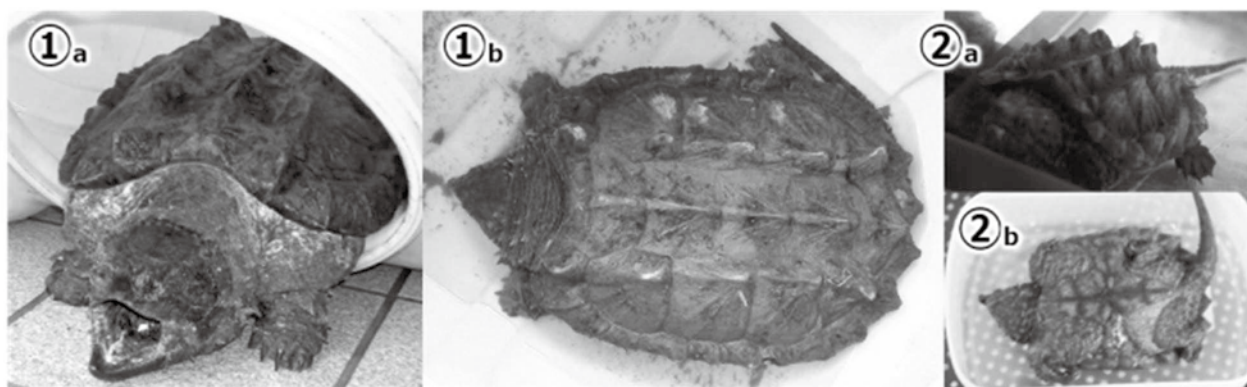


図 2 岐阜県内で捕獲されたワニガメ属 (写真番号は表 2 内の通し番号に同じ、写真縮尺は不定)

①2003 年 7 月 14 日撮影 (山本真行氏提供), ②2007 年 8 月 1 日撮影 (田上).

るが、自然環境における定着は確認されていない種)に指定されている (環境省, 2018b).

ワニガメ属は、現在のところ外来生物法 (施行令) による特定外来生物には指定されていないため、飼養等、輸入または譲渡し等と放出等の原則禁止の規定はない。しかし、動物愛護管理法 (施行令) において「特定動物」に指定されているため、飼養許可が必要となり容易に譲渡しができず、また野外への放出に関しても動物愛護管理法による遺棄行為に当たり罰則が科せられる可能性がある。

ワニガメ属も、昭和初期から水族館や動物園での展示用に輸入され、その後、1980~1990 年代の爬虫類ブームの頃にはペットとしての人気が高まりコンスタントに輸入されてきた (安川, 2003b)。ワニガメ属はカミツキガメよりも大型化し、背甲長 30~50 cm、最大で背甲長約 80 cm、体重 113 kg の記録がある (Ernst and Lovich, 2009)。ワニガメも頭部が大きく尾が長いため、全長としてはその倍ほどにはなる。

(2) ワニガメ属の定着報告と岐阜県での状況

ワニガメ属も全国各地で発見され保護収容されているが、カミツキガメに比べればわずかで、定着事例は今のところ聞かれない。しかし、2006 年に東京都の不忍池 (読売新聞 2006 年 6 月 11 日付)、2014 年に千葉県の手賀沼 (千葉日報 2014 年 6 月 12 日付) でそれぞれ産卵中の雌個体が発見され捕獲されている。

岐阜県内では、少なくとも 2003 年に多治見市、2007 年に瑞穂市、2009 年に可児市、2012 年頃に飛騨市、岐阜市、可児郡御嵩町、羽島市で計 7 個体が捕獲されている (表 2, 図 2)。

ワニガメ属は、特定動物として 2000 年と 2006 年の改正動物愛護管理法施行に伴い、飼養保管する場合には動物種・飼養施設ごとに都道府県知事または政令市の長の許可が必要となった。このように特定動物の飼養保管基準の遵守が義務付けられたことで、一部の心無い飼育者が遺棄するようになったと思われる。2000 年の特定動物指定により輸入量は激減し、現在では商業流通はほぼなくなった。今後の野外への放逐の可能性はほとんどない

と思われるが、1 回の産卵数が 9~61 個で平均 27.8 個と多いため (Ernest and Lovich, 2009), カミツキガメのような状況にならないよう、野外の発見個体を着実に取り除くことが重要である。一方で本来のアメリカの分布域では、生息地の改変や食肉目的での乱獲等により絶滅の危機に瀕しており、IUCN レッドリストにおいて Vulnerable (絶滅危惧 II 類) に指定されている (Tortoise & Freshwater Turtle Specialist Group, 1996)。

おわりに

岐阜県内のカミツキガメおよびワニガメ属の発見個体は、ペット飼育者による遺棄または逸走個体であると思われる。今のところ、県内では野外での繁殖は確認されていない。これらの種は、むやみに捕獲することは危険であり、カミツキガメの場合は捕獲しても生体の移動が違法となり、ワニガメ属では無許可飼育が違法となる。そのため、野外で目撃した場合は捕獲を試みることは考えずに、すぐに正確な位置情報と共に通報すべきである。定着前の外来種は発見次第、着実に捕獲していくことのみが今後の繁殖や拡散を阻止する唯一の方策である。

本稿作成においては、いくつかの問題点に気付かされた。カミツキガメやワニガメ属等の外来種を発見した場合、通常は所轄の警察署や地方自治体の関係部署等へ通報され、対処されることが多い。これらのカメは各法律で規制されているものの、発見時の対応方法や対応機関が明確化されていないため、場当たりに対処されているのが現状である。地方自治体の場合、その発見場所から農林水産系の部署が対応したり、カミツキガメでは環境系の部署 (外来生物法関係)、ワニガメでは保健福祉系の部署 (動物愛護管理法関係) が対応したりすることが多い。一自治体内でも対応する可能性のある部署が複数あり、情報が共有されていないことも多い。また、文書の標準的な保存期間に則って、記録が処分されていく。すなわち、情報が散逸しているばかりか、そもそも情報を発見できなかつたり、情報を見つけても詳細をたどれなかつたりする場合はほとんどである。外来種対策には個別の発見事例の詳細情報の蓄積も非常に重要となるが、以上のような理由から情報収集には困難を極めた。本稿のような何らかの公表物として、個別の情報を半永久的に残していくことの重要性を痛感した。岐阜県内で目撃または捕獲した場合には、関係機関への通報と共に、著者 (楠田) まで情報提供いただきたい。今後、県内の関係機関での情報共有の体制構築を模索していきたい。

謝辞

本稿の作成にあたり、岐阜県環境生活部環境企画課生物多様性係、多治見市土岐川観察館、岐阜市自然共生部自然環境課、羽島市産業振興部農政課、岐阜大学応用生物科学部附属野生動物管理学研究センターの森部絢嗣博士、高田爬虫類研究所沖縄分室の安川雄一郎博士に協力いただいた。また、河川自然環境保全復元団体リバーサイドヒーローズ会長の山本真行氏には写真を提供いただいた。ここに記してお礼申し上げます。

引用文献

- 千葉県, 2017, 千葉県におけるカミツキガメ防除実施計画書 平成 19 年 6 月策定 (平成 29 年 3 月改定)。
- Ernst C.H., Lovich J.E., 2009, Chelydridae Snapping turtles, *Turtles of the United States and Canada 2nd ed*, The Johns Hopkins University Press, Baltimore, Maryland, 111-150.
- 環境省, 2014, カミツキガメ防除の手引き 平成 24 年 6 月作成 (平成 26 年 3 月改訂), 日本の外来種対策一: 防除に関する手引き (防除マニュアル), <http://www.env.go.jp/nature/intro/3control/tebiki.html> (2018 年 12 月 25 日)。
- 環境省, 2018a, カミツキガメ, 日本の外来種対策: 特定外来生物等一覧 (最終更新: 平成 30 年 4 月 1 日), <http://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/list.html> (2018 年 12 月 25 日)。
- 環境省, 2018b, 生態系被害防止外来種リスト (平成 30 年 8 月 1 日改訂), 日本の外来種対策, <http://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/iaslist.html> (2018 年 12 月 25 日)。
- 加藤英明・衛藤英男, 2012, 静岡県狩野川水系におけるカミツキガメ *Chelydra serpentina* (Testudines, Chelydridae) の定着. 東海自然誌 (静岡県自然史研究報告) **5**: 41-44.
- Thomas T.M., Granatosky M.C., Bourque J.R., Krysko K.L., Moler P.E., Gamble T., Suarez E., Leone E., Enge K.M., Roman J., 2014, Taxonomic assessment of alligator snapping turtles (Chelydridae: *Macrochelys*), with the description of two new species from the southeastern United States. *Zootaxa* **3786** (2): 141-165.
- Tortoise & Freshwater Turtle Specialist Group, 1996,

Macrochelys temminckii (errata version published in 2016), The IUCN Red List of Threatened Species 1996: e.T12589A97272309. <http://dx.doi.org/10.2305/IUCN.UK.1996.RLTS.T12589A3362355.en>. (2018年12月24日).

Turtle Taxonomy Working Group, 2017, Turtles of the World: Annotated Checklist and Atlas of Taxonomy, Synonymy, Distribution, and Conservation Status (8th Ed). Conservation Biology of Freshwater Turtles and Tortoises: A Compilation Project of the IUCN/SSC Tortoise and Freshwater Turtle Specialist Group. *Chelonian Research Monographs* 7: 1–292. doi: 10.3854/crm.7. check

list.atlas.v8.2017

矢部 隆, 2012, ホクベイカミツキガメ, 愛知県の移入動植物—ブルーデータブックあいち 2012(愛知県移入種データブック検討会 編), 愛知県環境部自然環境課, 69.

矢部 隆, 2017, ホクベイカミツキガメ, 平成 28 年度愛知県外来種調査結果の概要 (第 2 回平成 28 年度愛知県外来種調査検討会 資料 1), 愛知県環境調査センター, 14p.

安川雄一郎, 2003a, カミツキガメ科の分類と自然史 (前編). クリーパー**18**: 4-21.

安川雄一郎, 2003b, カミツキガメ科の分類と自然史 (後編). クリーパー**19**: 4-23.

井之口卓義氏発見の高山市国府町宮谷三休の滝一括出土銭

Introduction to Coins in Large Quantities Excavated at Miyadani in Kokufu-Town
Takayama-City by Inokuchi Takayosi

長屋幸二・小野木学¹

Koji NAGAYA, Manabu ONOGI¹

¹岐阜県文化伝承課

要旨

平成 18 年 5 月に井之口卓義氏より寄託を受けた高山市国府町宮地宮谷発見の一括出土銭について紹介する。1000 枚を超える渡来銭が確認されており、最も新しい銭が 1265 年初鑄の咸淳元寶であることから、13 世紀後半以降に埋められたものと考えられる。

はじめに

当館が収蔵する考古資料は、個人による地表面採集品などが主であり、その多くは未報告である。こうした館蔵資料を研究活動の俎上に載せるため、順次観察、図化し、資料紹介を行っている。今回は、平成 18 年より寄託を受けている高山市国府町大字宮地字目細 1955-16 発見の一括出土銭について紹介する。

なお、今回の報告では、出土銭の観察・一覧表作成、拓本は小野木が行い^(※1)、本文執筆及び一覧表修正は長屋が行った。

1 資料採集地について

今回紹介する資料は、平成 11 年 10 月、井之口卓義氏により発見された一括出土銭である。採集地は高山市国府町宮地、荒城川の支流のひとつである宮谷を、荒城川との合流地点から 3.5km ほど遡った上流にある三休の滝の脇、滝壺からおおよそ 30~40m 南の地点（北緯 36.24° 東経 137.27° 標高 796m）である。宮谷が荒城川に合流するのは国府盆地の東端で、地形の変化点にあたるこの周辺には、縄文時代中期を中心とする遺跡が広がっている（県史跡荒城神社遺跡）。合流地点には、大荒木之命（おおあらきのみこと）や、国之水国分神（くにのみくまりのみこと）、彌都波能売神（みずはのめのかみ）（「神社明細帳」など水神を御祭神として祀る荒城神社がある。『日本三代実録』に「清和天皇貞観九年（867）10 月 5 日庚午、授飛驒国従五位下荒城神従五位上」とあり、神社の創建は少なくとも平安時代の前半まで遡る。また、神社名に郷名を冠することから、荒城郷の開発はこれ以前に行われていたことがうかがわれる。

また、荒城神社から直線距離で 8 km ほど東北東の高山市丹生川町森部、4km ほど西の国府町木曾垣内、7km

ほど南南東の丹生川町町方の尾崎城跡でも一括出土銭が確認されており、県内でも一括出土銭が集中する地域のひとつである（小野木 2017）。

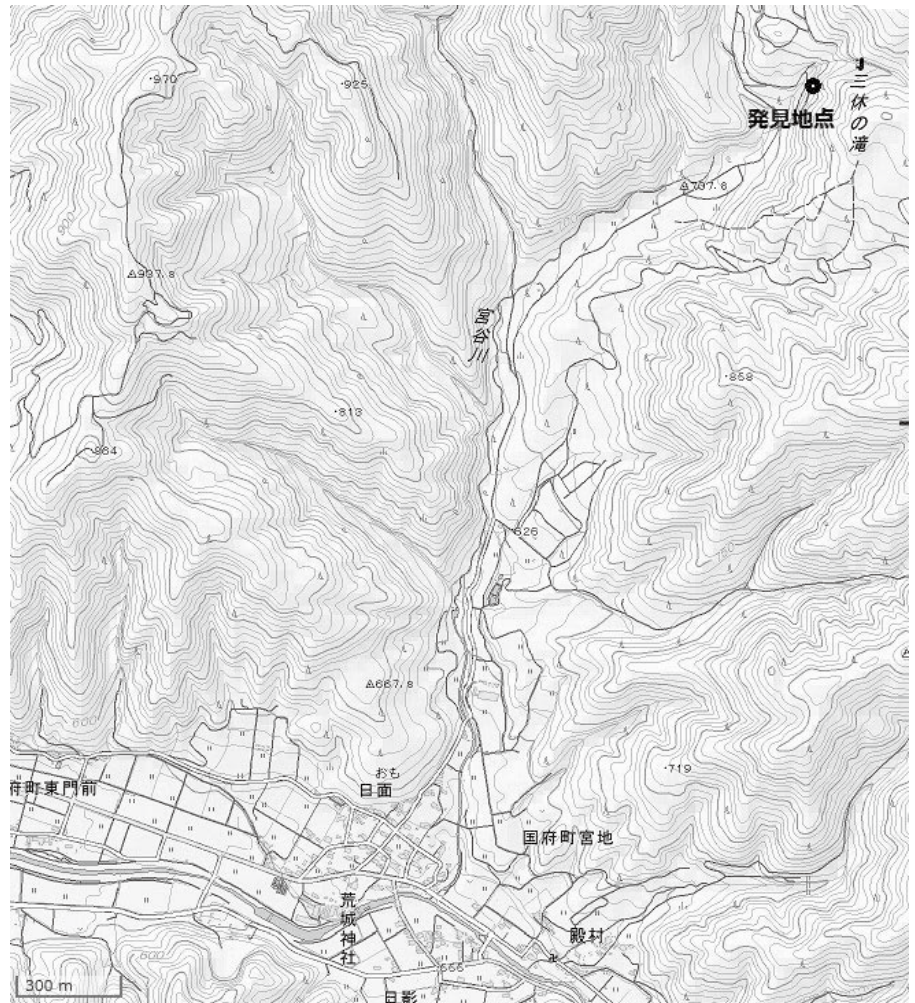
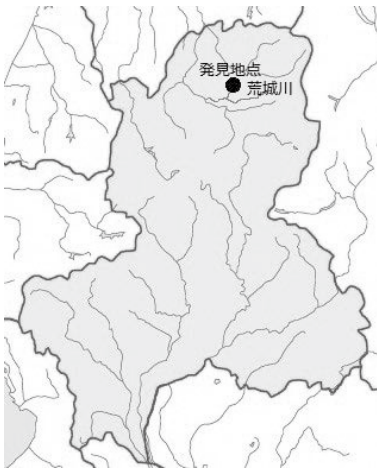
2 発見の経緯

平成 18 年 7 月、井之口氏に発見地を案内していただき、発見の経緯について話を伺うことができた。以下、聞き取りによって得られた情報をまとめた。

製材業・林業を営む井之口氏は平成 11 年 10 月 30 日、製材所の所員とともに、三休滝の南に隣接する所有地において、材木運び出しのための林道を造成していた。滝壺から 40~50m ほど南、地表下 50~60 cm あたりを掘削した際に重機のバケットの先に違和感を感じた。重機を降りて確認したところ、半畳ほどの範囲に大量の銭が散らばっていた。銭は一塊となっていたものを掘削により周辺に散乱させた状況であった。銭は、焼き物などの容器に入れられた形跡はなかった。重機で焼き物を割ったような感触はなく、周辺で焼き物の破片も見当たらなかった。また、紐は残存していないが、銭が棒状に連なって見つかるものもあり、紐の痕跡も認められたということから、緡の状態で埋納されたようである。この日は 505 枚について採集したが、日没により作業を中断した。

井之口氏は古銭発見について国府町教育委員会に報告するとともに今後の手続きについて助言を受け、それに基づき県教育委員会に埋蔵文化財の認定を受け（平成 12 年 1 月 31 日付 教文 38 号の 39）、古川警察署に拾得物届けを提出している。

雪解けを待ち、翌平成 12 年 5 月 14 日・15 日に古銭収集作業を再開した。この 2 回目の調査により 512 枚^(※2)を採集した。この資料についても、同様の手続きを行っている（平成 12 年 6 月 19 日付 社文第 38 号の 5）。



それ以降も、当地を訪れた際に数十枚程度採取している。

井之口氏によると、宮地には金鶏伝説が伝わるといふ。金の鶏が二羽埋められており、大晦日から元旦に鳴くというものである。伝説について確認しようとしたが、管見により確認することはできなかった。金鶏伝説が伝わる尾崎城でも一括出土銭が見つかることから、宮地の金鶏伝説が存在するのであれば、当地域では銭の埋納と金鶏伝説に関係がある可能性がある。

図1 高山市国府町宮谷三休の滝一括出土銭発見地点
(国土地理院1:25000地形図「町方」に加筆)

3 出土銭について

井之口氏は、採集した銭について、11年10月採集分を中心に500枚ほどを荒城神社に奉納し、12年5月以降の採集分を中心に543枚(破損銭などを含む)を県博物館に寄託された。

初鑄年が最も古いものは開元通寶(唐:621)、最も新しいものは咸淳元寶(南宋:1265)である。最も多いのは皇宋通寶(北宋:1038)で137枚(13.4%)、次いで元豊通寶(北宋:1078)122枚(11.9%)、元祐通寶101枚(9.9%)で、この3種で全体の35.2%を占める。これは、鈴木公雄氏がまとめた全国の出土銭の傾向に概ね沿うデータである(鈴木1999)。

また、洪武通寶(明:1368)や永楽通寶(明:1408)など明銭は含まれないことから、13世紀後半、鎌倉時代後期に埋納されたものと考えられる。県内でも古い時期の銭の埋納例である。

博物館に寄託された資料の一部は、人文展示室にて展示している。

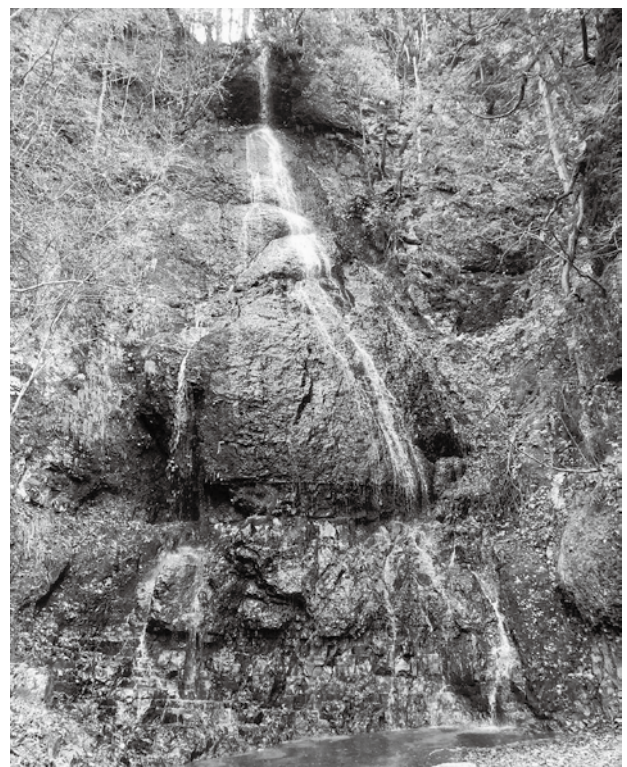


図2 三休の滝

井之口卓義氏発見の高山市国府町宮谷三休の滝一括出土銭

表1 宮谷三休の滝一括出土銭一覧

銭種	国名	初鑄年	枚数	寄託枚数	拓本
開元通寶	唐	621	78	42	1・2
乾元重寶	唐	758	7	6	3・4
開元通寶	唐	845	2	2	5・6
唐國通寶	南唐	959	1	1	7
宋通元寶	北宋	960	6	4	8・9
太平通寶	北宋	976	8	2	10・11
淳化元寶	北宋	990	10	3	12・13
至道元寶	北宋	995	20	10	14・15・16
咸平元寶	北宋	998	15	8	17・18
景德元寶	北宋	1004	20	10	19・20
祥符通寶	北宋	1009	20	6	21・22
祥符元寶	北宋	1009	15	11	23・24
天禧通寶	北宋	1017	22	11	25・26
天聖元寶	北宋	1023	40	14	27・28
明道元寶	北宋	1032	2	0	29
景祐元寶	北宋	1034	18	10	30・31
皇宋通寶	北宋	1038	137	79	32・33
至和元寶	北宋	1054	15	10	34・35
至和通寶	北宋	1054	5	4	36・37
嘉祐通寶	北宋	1056	13	7	38・39・40
嘉祐元寶	北宋	1056	25	11	41・42
治平元寶	北宋	1064	21	9	43・44
治平通寶	北宋	1064	2	1	45
熙寧元寶	北宋	1068	79	39	46・47・48・49
元豐通寶	北宋	1078	122	55	50・51・52
元祐通寶	北宋	1086	103	50	53・54・55
紹聖元寶	北宋	1094	42	21	56・57
元符通寶	北宋	1098	15	7	58・59
聖宋元寶	北宋	1101	39	18	60・61
大觀通寶	北宋	1107	20	15	62・63
政和通寶	北宋	1111	53	30	64・65
宣和通寶	北宋	1119	6	3	66・67
淳熙元寶	南宋	1174	8	6	68・69・70・71・72・73
紹熙元寶	南宋	1190	3	3	74・75
慶元通寶	南宋	1195	3	2	76・77・78
嘉泰通寶	南宋	1201	2	0	79・80
開禧通寶	南宋	1205	1	1	81
嘉定通寶	南宋	1208	3	2	82・83・84
紹定通寶	南宋	1228	2	1	85・86
淳祐元寶	南宋	1241	1	0	87・88
咸淳元寶	南宋	1265	2	0	89・90
判読不明			28	13	
計			1034	527	
破損銭			16	16	

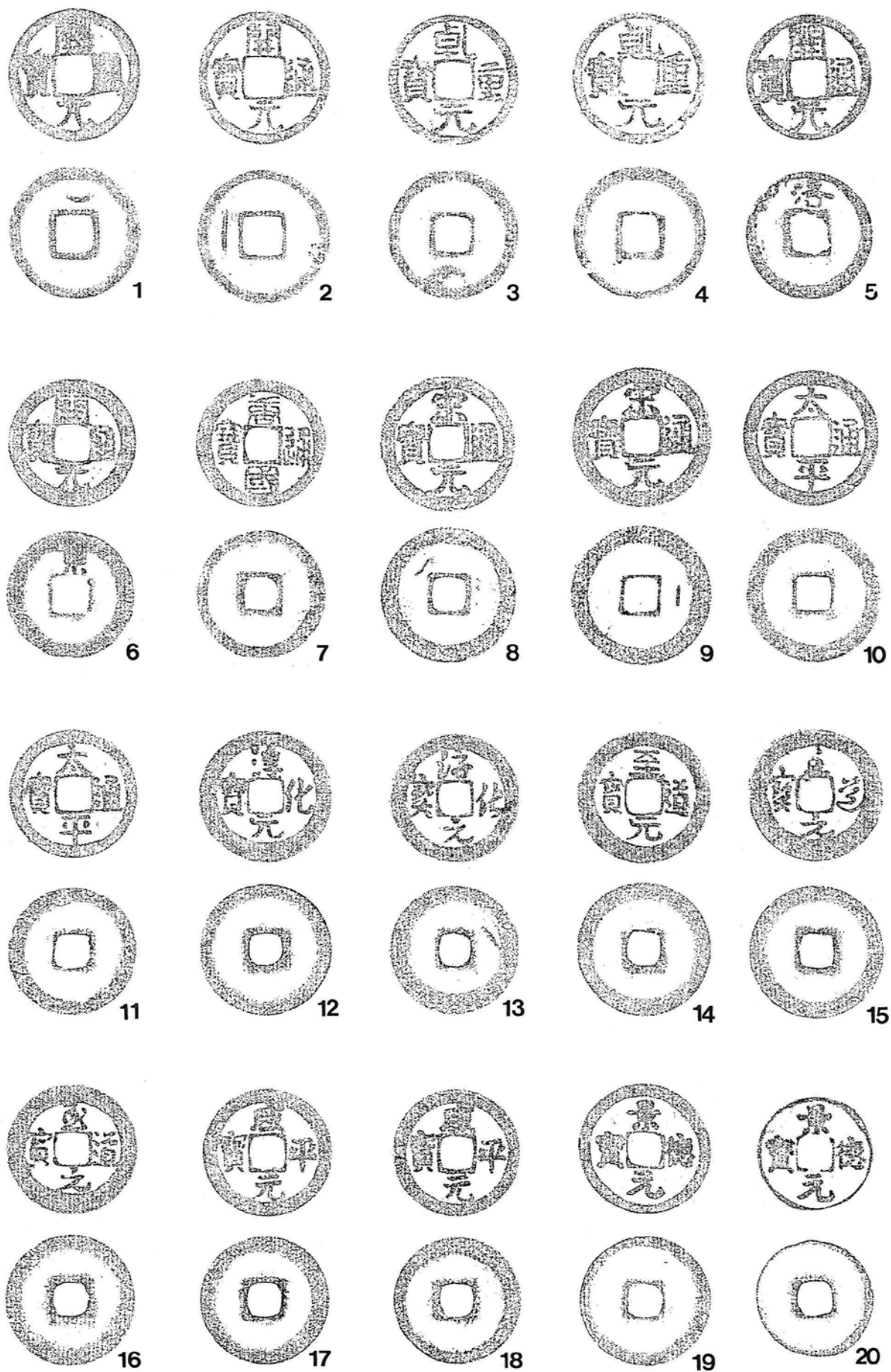


图3 出土钱货拓图1

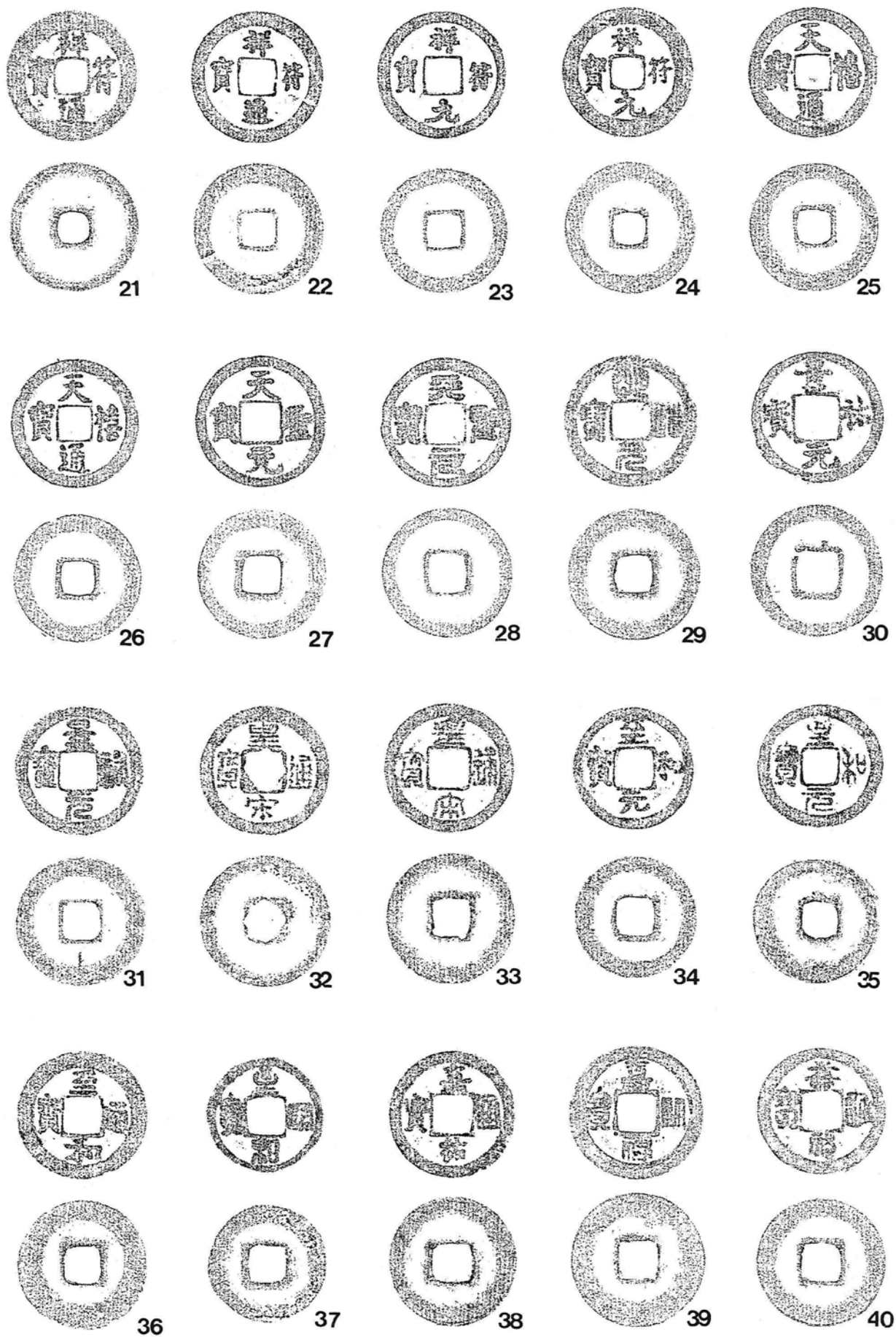


図4 出土銭貨拓図2

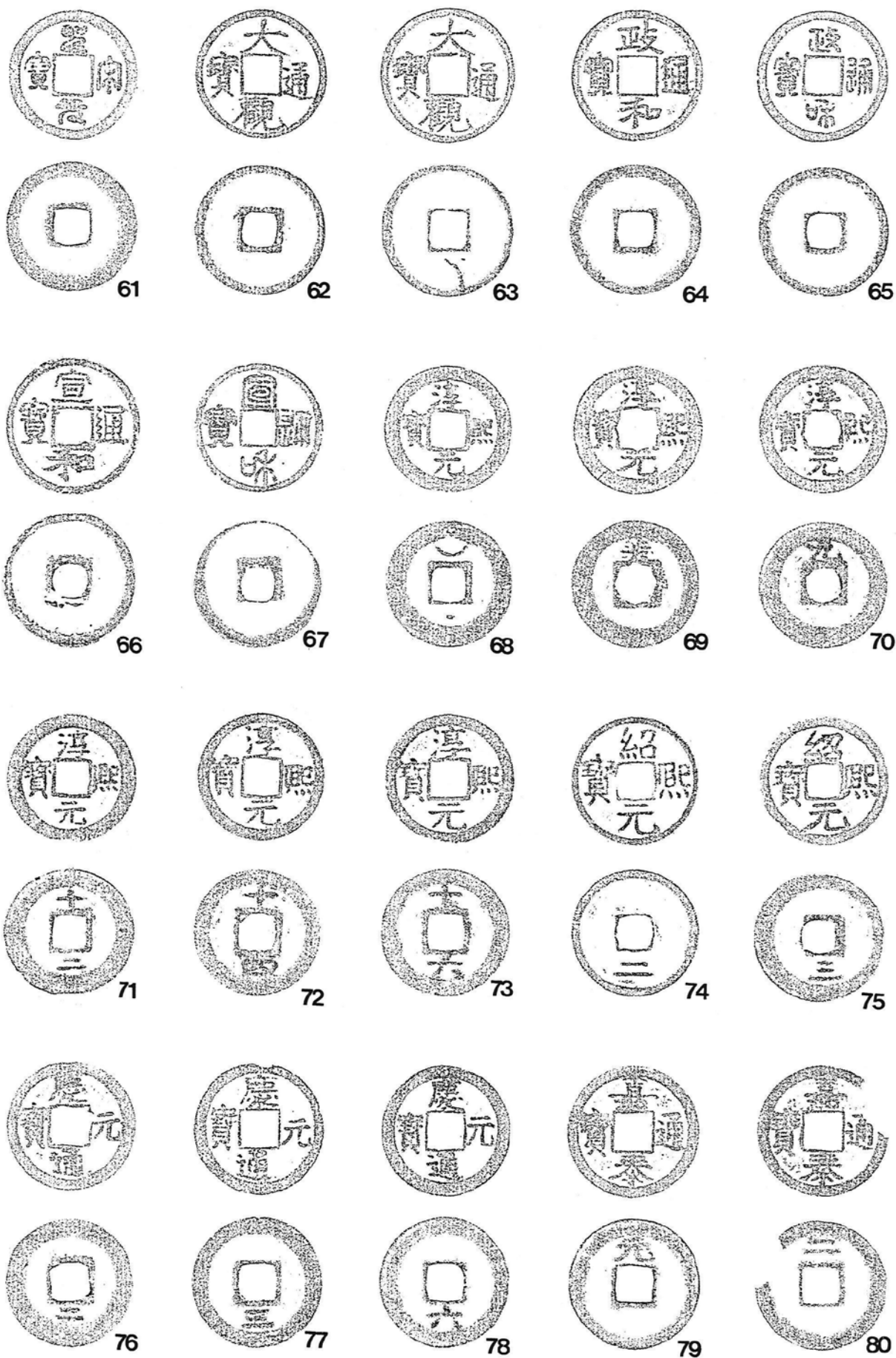


図6 出土銭貨拓図4

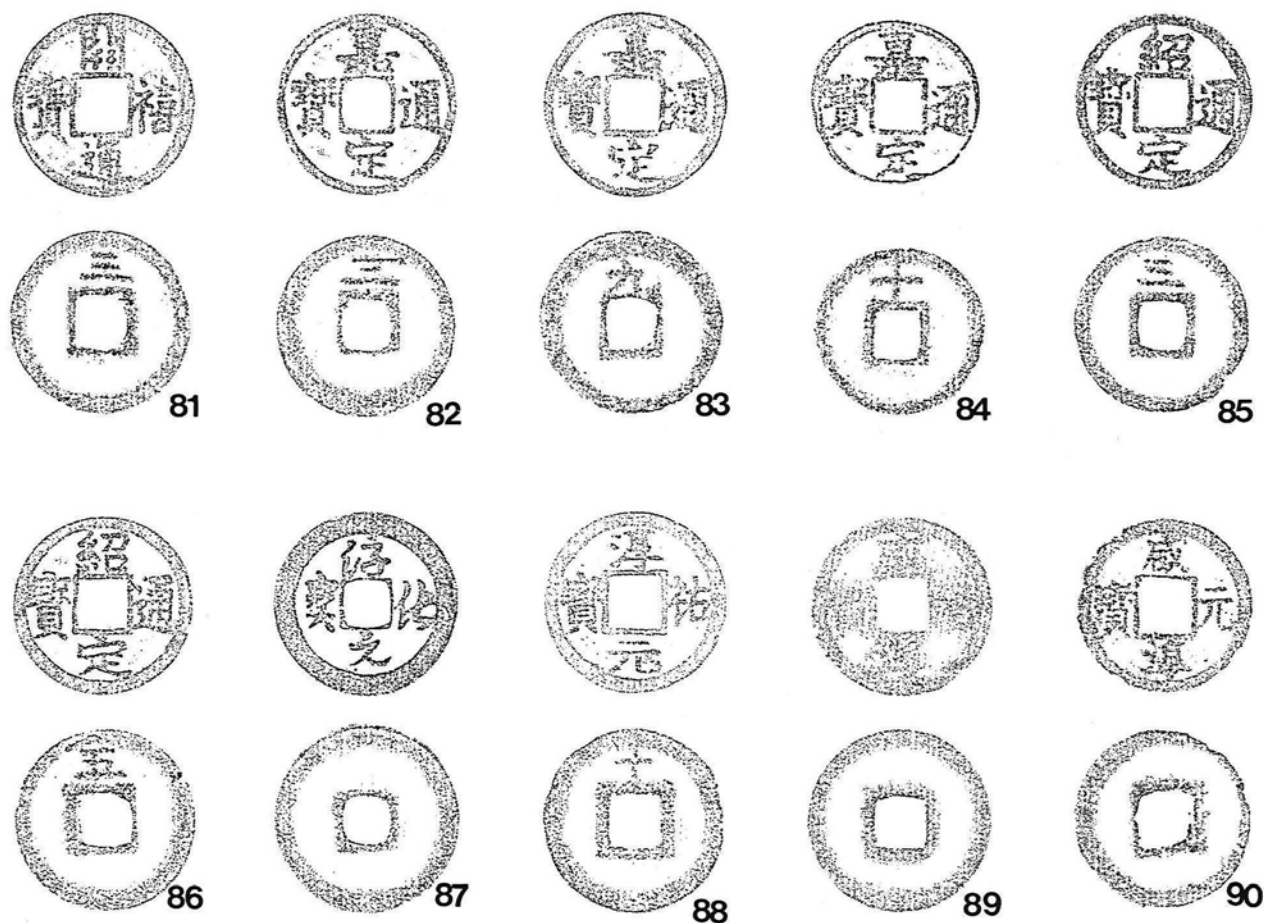


図7 出土銭貨拓図5

(註)

- ※1 出土銭の観察，一覧表作成，拓本は，平成12年度(2000)に実施された。
- ※2 井之口氏の報告(井之口 2000)では，2回目の調査で511枚採取したとあるが，県教育委員会の埋蔵文化財認定文書には512枚と記載されている。

【参考文献・引用文献】

井之口卓義. 2000. 「国府町宮谷出土の古銭について」『飛騨春秋』476号

小野木学. 2017. 「岐阜県の一括出土銭」『岐阜県文化財保護センター研究紀要』第3号

国府町史刊行委員会. 2011. 『国府町史 通史編1』

鈴木公雄. 1999. 『出土銭貨の研究』東京大学出版会



図8 展示風景(平成31年3月)

岐阜県の「地歌舞伎」について

A Study of the Word, “Jikabuki” By Gifu

蒲池卓巳¹・南本有紀

Takumi GAMAIKE¹, Yuki MINAMIMOTO

¹ 地芝居ポータルサイト代表

要旨

2019 年は「地歌舞伎」という言葉が公に用いられるようになって 20 年目の節目の年である。この用語については、歴史用語としての古い用例が見当たらないとして、不適切・不正確な用語とされ、研究者の間では批判的に見られている。しかし、人形浄瑠璃（人形芝居）等を含む、素人役者による演劇を指す「地芝居」における、特に素人歌舞伎のみを表す言葉として、非常にわかりやすく、キャッチーであることは否めないばかりか、「地歌舞伎」という名称で打ち出すことによって岐阜県の現在の活況があるともいえる。

本論では、「地歌舞伎」の平成時代を取り上げ、岐阜県の「地歌舞伎」を概括する。

はじめに 「地歌舞伎」とは何か

「地歌舞伎」という言葉が岐阜県で知られるようになったのはいつからだろうか。他の地域では「地芝居」「農村歌舞伎」と呼ばれている民俗芸能を岐阜県では「地歌舞伎」として親しまれているのはなぜか。これらの問いに対して十分な説明がなされていないのが現状である。そこで本論では、「地歌舞伎」という用語に対する見解と現在に至るまでの動向を取り上げ、岐阜県の地歌舞伎について概括する。

『美濃の地歌舞伎』で小栗克介（美濃歌舞伎博物館初代館長）が「地歌舞伎」を明記したことが、公に知られていききっかけである。¹小栗は次のように「地歌舞伎」を定義している。

「本来の役者ではない、一般農民たちによって演じられる、人形浄瑠璃や狂言、歌舞伎芝居などを総称して地芝居といいます。特に歌舞伎については地歌舞伎と呼ばれ、江戸期より伝統的に受け継がれ、しかも年中行事に行われるものをいいます。」

小栗はこのように「地歌舞伎」を定義した上で、地歌舞伎の保存と伝承に力を注いでいった。彼の強い思いから「地歌舞伎」という用語は 20 年をかけて岐阜県全域へ広がっていく。その一方で、この用語は研究者たちの間では歴史用語としての古い用例が見当たらないとして不適切・不正確な用語とされた。研究者たちが批判的に捉えられたことが影響し、岐阜県以外の地域では「地歌舞伎」という用語は使われていない。

岐阜県で「地歌舞伎」として呼ばれる素人歌舞伎はもと「地芝居」「農村歌舞伎」という名称で全国の様々

な場所に存在している。²地芝居とは、地域の住民たちが自分たちの楽しみのために自分たちの手によって芝居を行う民俗芸能である。その地域の年に一度の祭礼の余興として行われることが多かった。歌舞伎以外に村芝居（剣劇、時代劇等）、人形芝居（人形浄瑠璃）等も実は地芝居に含まれる。地芝居の対義語として買い芝居・請け芝居がある。旅役者たちによる巡業公演を村人たちが依頼する形である。地歌舞伎（地芝居）と買い芝居の両方が岐阜県では盛んだったことは現存する芝居小屋や農村舞台の数、現在の地歌舞伎を支える担い手たちの背景などからうかがい知れる。³⁴

岐阜県で地歌舞伎が盛んだったのはなぜだろうか。定説はないが、大きく 3 つの理由が挙げられるだろう。

- ① 幕府の政治的配慮として民をなだめる「撫民政策があったためである。美濃地方は地芝居に対する禁制が緩やかだった。
- ② 材木が豊富な山間部であったこと。巨大な芝居小屋を建てやすい環境であった。
- ③ 中山道などの街道の往来が盛んであったこと。主街道と脇街道で往来が盛んであるため、文化が行き交う機会が豊かであった。

地域に芸能が好きな人材が多かったことで、往来する芸能集団との接点を持ちやすい環境を作り上げていたのではないかと、また、旅役者の中で一時的滞在から移住に至る人もいて、村人たちに芝居を教える振付師となっていた話も数多く残っている。

1 地歌舞伎にとって「平成」の30年間とは

小栗克介から始まった地歌舞伎は小栗のご息女である小栗幸江に受け継がれると同時に、岐阜県にある地歌舞伎保存会の人々にも浸透していった。そして地歌舞伎は2019年で20年という節目となる。平成という時代における地歌舞伎（地芝居）を象徴する2つの項目がある。ひとつは平成の市町村合併によって地歌舞伎保存会の環境の変化であり、ふたつには子ども歌舞伎の隆盛である。

平成の市町村合併の成果については賛否両論あると思われるが、合併前に比べて活動を広く知ってもらったことや行政からのバックアップを受ける機会が増えたという保存会もあることを述べておく。

子ども歌舞伎の隆盛については、子どもとその家族を対象とした歌舞伎教室を実施することが多くなった。これは保存会が将来の担い手育成、地歌舞伎の存在を知ってもらう目的のためである。しかし、子ども歌舞伎が昔に比べて流行っていたとしても、子ども歌舞伎出身で成人後に地歌舞伎に加わるのは数人だと保存会関係者は言う。

こうした時代の変化が岐阜の地歌舞伎にも何らかの影響を与えているはずである。つまり小栗克介が前面に打ち出した地歌舞伎は時代の変遷によって意味合いが変化してきたのではないか。例えば後述する「ぎふの宝もの」認定や保存会の枠を超えた活動などがある。そうした動向は、小栗が定義した「地歌舞伎」にはなかった要素が加わったことを意味する。

2 岐阜の宝もの「地歌舞伎」

江戸期の歌舞伎を保存するという地歌舞伎の活動が単なる保存活動から大きく変化していった。その変化とは地歌舞伎の観光化である。例えば、清流の国プラザ（岐阜市）で「清流の国ぎふの地歌舞伎公演」が年に複数回おこなわれる。この公演を通して、芝居小屋を持たない保存会を多くの観客に知ってもらう貴重な機会となっている。また、2018年には「ジャポニスム2018」がフランスで行われ、「地歌舞伎」は「Jikabuki」として参加し、世界に発信する機会を得た。これは地歌舞伎という岐阜県のオリジナルブランドだからこそできたことであり、海外の多くの人たちに岐阜の地歌舞伎として認められた。このことによって地歌舞伎の「活用」はさらに強まっていく。

地歌舞伎の観光化は自治体のみでの取り組みばかりでない。「ジカブキプロジェクト」について紹介する。ジカブキプロジェクトは保存会有志が中心となった任意団体で

ある。活動は行政からの委託がほとんどで、①外国人観光客向けの地歌舞伎ミニ公演、②地歌舞伎バスツアー、③外国人向け岐阜県のプロモーションが主な事業内容である。

これらの事業をひとつずつ見ていこう。

① 外国人観光客向けミニ公演「馬籠・はざま歌舞伎」

この事業は岐阜県の馬籠に来る外国人観光客向けのミニ公演であり、地歌舞伎レクチャー30分・ミニ公演30分・役者たちとの写真撮影のセットで約1時間コースとなっている。公演の演目は『白波五人男 稲瀬川勢揃いの場』と『菅原伝授手習鑑 車引きの場』。三味線などの音楽は基本的に録音のものを使用しているが、時には生演奏を行なっている。2019年度には『寿曾我対面』という演目も追加予定である。参加する観光客にはレクチャーの時間に大向こうやおひねりなどを説明する。ミニ公演を継続していく中で、公演場所の馬籠の人たちも役者に扮して参加するようになった。この企画では役者のみならず、裏方の技術力アップも目的の一つにある。例えば、着付けや化粧も自分たちで出来るようになってきている。衣裳は東濃歌舞伎中津川保存会、髪はジカブキプロジェクトが管理している。どの保存会でも白波五人男なら着の身着のまま参加できることで、敷居を低くし、関わりやすいという成果があった。

② 「地歌舞伎バスツアー」

この事業は、愛知県名古屋から出発する地歌舞伎公演日帰りツアーである。民間の旅行会社との共同企画で行われている。当初は東濃地方における他の観光地を含めたコースを企画していたが、アンケートから「もっと地歌舞伎が観たい」という声が多くあったため1日観劇ツアーとなった。この企画の最も注目する点はガイドの魅力だろう。プロの歌舞伎解説者がガイドを務める時もあるが、その他に地歌舞伎保存会で役者をしている人にガイドを頼んでいる。彼らだからこそ話せる地歌舞伎の裏話や失敗話が聞けるので参加者たちにとって大変楽しんでもらっているそうだ。この企画は大変好評で、参加者の3分の2はリピーターが占めている。回を重ねるごとに参加者が増えており、地歌舞伎を知ってもらう大きな効果を上げている。

③ 海外公演

海外公演は「ジャポニスム2018」に限らず、岐阜県のプロモーションで海外へ同行する機会が年々増えている。あくまでも「岐阜の宝もの」としての地歌舞伎を周知してもらうために、先述したミニ公演とは違う工夫

が行われている。例えば白波五人男をイベントのスケジュールなど状況に合わせて五人ではなく三人で行ったりする。宣伝の場として地歌舞伎を見てもらうことは海外でも好評を得ている。こうした活動は地歌舞伎の活動に直接的なメリットがあるわけではない。しかし、関わる役者たちの自信とスキルアップにつながる機会になりうる。

ジカブキプロジェクトの3つの事業を紹介した。地歌舞伎が2010年に「岐阜の宝もの」⁵に認定されたことを契機に地歌舞伎の観光化は大きく動き出した。この大きな変化によって観光に関わる人々に地歌舞伎を知ってもらう機会を得たのだ。つまり、文化面での保存とは異なる新しい担い手が地歌舞伎に現れたといえる。

岐阜県の地歌舞伎保存会はこれから徐々に自主公演が困難な状況に陥る可能性が懸念される。そのため、お互いにサポートしあう関係性を構築していくことがジカブキプロジェクトの今後の目標になっていく。その一つに保存会間で担い手が交流していくことである。このサポートネットワークは岐阜県の地歌舞伎保存会ならどこでも関われる仕組みづくりにしていきたいそうだ。上述し



ジカブキプロジェクト

た3つの事業もヒトとモノが交流し合えるサポートネットワーク構築のプロセスに位置付けられるだろう。

3 地歌舞伎の担い手たち

地歌舞伎の活用に脚光が集まる中で、保存会の担い手たちは地歌舞伎の存続を常に考えている。それはジカブキプロジェクトの目標にも表れている。地歌舞伎が小栗克介によって公に打ち出されて20年経った現在、「地歌舞伎」は変わったのだろうか。一つの参考としてジカブキプロジェクトが定義する「地歌舞伎」を見てみよう。

「江戸や大阪から公演に来るプロの役者（旅役者）に憧れた地方の人々は、旅役者に芝居を習い、やがて自分たちで芝居小屋や神社の祭礼時に演じ、楽しむようになりました。土地の素人が演じる地芝居をこの地方の人々は地歌舞伎と呼び、江戸時代から伝えられてきた物語や振付、衣裳を大切に受け継いでいます。」⁶

小栗が定義する「地歌舞伎」と大きな違いはない。あえて違いを見つけるのならば、地歌舞伎を支えることになる旅役者に触れている点と江戸時代から残っている演

目、振付、衣裳の継承を明言している点だろう。

小栗は「地歌舞伎」を提唱することによって何を残したかったのか。芝居小屋や衣裳なども挙げられやすいが、岐阜県の地歌舞伎には大歌舞伎で行われなくなった演目や型が残っている。地歌舞伎（地芝居）は地域の他の芸能に影響を受け、大歌舞伎とは全くちがう歌舞伎の形になっている事例も他の地方で残っている。その土地の文化や民俗に影響を受けて歌舞伎という芸能の形が変化していくことも大歌舞伎にはない地歌舞伎（地芝居）が持つ魅力といえる。小栗は有形だけでなく、そういった地歌舞伎が持つ無形の文化を何よりも残していきかけたのではないだろうか。

地歌舞伎はそうした魅力を保持しながらも大歌舞伎にも通ずる歌舞伎という芝居を成立させなければいけない。その重要な担い手として、かつて旅役者などを出自とする振付師の存在がある。次項では岐阜の地歌舞伎を支えている振付師たちの中で松本団女、中村高女、市川福升の3人を簡略ではあるが見ていく。

松本団女

本論で松本団女を取り上げる際には、父親である松本団升にも触れなければいけない。二代目松本団升は小栗克介との関係があったためである。小栗は『美濃の地歌舞伎』において振付師の松本団升を紹介し、大歌舞伎では失われていた歌舞伎の演目と型が地歌舞伎に残っていると伝えた。また松本団升を大歌舞伎の三代目市川猿之助（現・猿翁）に引き合わせてもいる。こうした背景をもつ松本団升の後継者である松本団女を含めた松本団升一家は、岐阜の地歌舞伎にとって第一に押さえておく担い手だと思う。

松本団女の本名は安藤美雪。恵那市出身の昭和32年生まれである。二代目松本団升の次女として生まれ、団升没後に地歌舞伎の振付師として活躍している。地歌舞伎に残る独自の演目を団升から受け継いでいる。振付師として関わっている保存会は、山岡、加子母、村国座、東白川、明智町、串原の6団体である。

また杵屋勘輪咲として下座音楽を務めている。自身の振り付けで関わっていない保存会の公演にも下座音楽として携わっているので、一年のほとんどを地歌舞伎に関わっているといいだろう。裏方として地歌舞伎を支えているのは松本団女だけではない。松本団升の一家全員が



松本団女師匠（右から2人目）・中村高女師匠（右から3人目）

岐阜の地歌舞伎を裏方として支えている。現在は 10 人が下座音楽、顔師（化粧）、振付、義太夫、三味線、衣裳、床山と大道具以外の裏方のいずれかを担っている。

中村高女

本名は市川恵美子。昭和 6 年に恵那市で生まれる。二代目中村津多七、先代中村高女の養女として育ち、6 歳から子役として中村津多七の劇団で旅廻りを経験した。地芝居をしていた三代目中村津多七の妻となり、共に東濃地方で振付師として活動していくことになる。恵那市重要無形文化財保持者。振付師として関わっている保存会は東濃歌舞伎中津川、常盤座、蜷川、東座、東野、恵那の 6 団体である。

本名の市川恵美子として中津川衣裳部も取り仕切っていることが中村高女の特徴である。中津川衣裳部の衣裳は恵那市で貸衣裳屋を務めていた伊藤家が廃業したために譲り受けた衣裳である。衣裳の正確な所蔵数は把握できていないが、地歌舞伎で行われる主な演目は全て揃っている。先述の松本団女の下座音楽と同じように、中村高女は自身以外の振付師が教える保存会にも中津川衣裳部として関わっている。

加賀屋（中村高女と中村津多七の屋号）には現在の大歌舞伎にはない、もしくは大歌舞伎では久しく行われていない演目がある。それらの演目の台本は残っているので東濃歌舞伎中津川保存会を中心に復活上演に取り組んでいる。台本はあるが振付は中村高女の頭の中だけにあるため、ひとつひとつ確認しながら作っている。現在 6 作を復活させた。⁷

市川福升

本名は粥川淑子。昭和 5 年生まれ、愛知県豊川出身である。結婚後、岐阜県下呂市に移り住んでいたところ、飛騨の人たちから地歌舞伎の振付を依頼されたことをきっかけに振付師として活動する。現在、振付師として関わっている保存会は白雲座、鳳凰座、佐見歌舞伎の 3 団体である。

市川福升について特筆すべきことは市川少女歌舞伎出身だろう。市川少女歌舞伎とは、旅芝居の役者であった市川升十郎の指導の元、愛知県豊川中心に集まった少女たちによって行われた歌舞伎一座である。活動期間は 1948 年～1962 年である。（1960～1962 年までは市川女優座と改称）。市川少女歌舞伎は、大歌舞伎の成田屋宗家の庇護を受け、二代目松緑など名優から指導を受けつつ、全国的に活躍する。市川福升はその市川少女歌舞伎

の幹部女優であり、主に立役として活躍する。藤間松鳳として日本舞踊家元でもある。

市川福升が指導

する保存会は 3 団体と少ないが、それらの保存会との関係は深い。白雲座歌舞伎保存会を中心に市川福升の振り付けを継承していこうと他の保存会と共に活動に取り組んでいる。

岐阜県でも重要な 3 人の振付師を紹介したが、彼女たちを含めて現在の岐阜県で活動している振付師は 10 人いる。⁸彼女たちのように旅役者の流れを汲んではないが歌舞伎に熱心で詳しい地元の人が振付師となる事例も岐阜県には昔からあった。

曳山子ども歌舞伎の振付師

これまで述べてきた振付師たちは長い年月をかけて保存会との関係を構築してきた。そのため、現在では切っても切れない関係でもあり、いくつかの保存会では振付師がもつ演目や型を継承していこうと取り組んでいる。岐阜県にはそうした関係とは異なる振付師との関係で地歌舞伎を行なっている保存会もある。それは曳山子ども歌舞伎に携わる保存会である。岐阜県の西濃地方に位置する垂井・揖斐川地域において曳山の上で子ども歌舞伎は行われている。

ここでは垂井の曳山祭りにおける振付師について述べたい。垂井の曳山祭は、毎年 5 月に行われている。3 基の曳山が出され、曳山の上で子ども歌舞伎が奉納される。これは滋賀県長浜市の曳山祭を中心に岐阜県から北陸地方にかけて広い地域で行われている子ども歌舞伎の形である。

2018 年時の振付師は明治大学で歌舞伎研究会に所属していた一般人、長浜の三役修業塾⁹の出身者、松竹大歌舞伎の関係者の 3 人である。振付師との付き合いは東濃地方に比べて浅く、時々事情で振付師の変更がある。曳山祭では祭礼が無事にできることが最重要である。そのため、振付師という役は地歌舞伎に欠かせない担い手ではあるが、他の地域に比べて比較的代替可能である。これは岐阜県の地歌舞伎は振付師が必ずしも絶対的な存在ではない地域も含んでいるという事例である。



おわりに 地歌舞伎を継承していくために

岐阜県の地歌舞伎は過渡期にある。上述した3人の振付師のうち2人は昭和一桁世代の80～90代であり、地歌舞伎に携われなくなる時もそう遠くない。そのことは保存会の担い手たちが最も認識しているだろう。「地歌舞伎」というブランドイメージを確立し、岐阜の宝ものとして脚光を浴びつつある時であっても、この大きな課題はもう間もなく訪れる。

最近では新しい30～40代の若い振付師も現れてきている。小栗克介やジカブキプロジェクトが定義した「地歌舞伎」に照らしながら、こうした新しい流れが地歌舞伎にどのような影響をもたらすのか慎重に見極めていきたい。

今、必要なことは様々な背景を持った人たちが担い手として地歌舞伎に携わることである。

2011年の東日本大震災以降、民俗芸能にも変化があった。分断されたコミュニティの再生として東北の民俗芸

能の重要性が注目されるようになったのだ。つまり、人との出会いの媒介として民俗芸能は重要視されてきた。東北の民俗芸能に様々なジャンルの人たちが関わり始めた8年間だった。

こうした民俗芸能の変化は地歌舞伎のこれからの当てはまるのではないか。観光化によって世界へ発信する「地歌舞伎 Jikabuki」を通して、地歌舞伎の担い手たちは新しいネットワークづくりに向かっている。それは保存会の役者や裏方にとどまらないと思う。当日の手伝い、大道具の組み立て・撤去ボランティアなど関わり方はたくさんある。今後は観光のような新しいアプローチから今までになかった新しい関わり方を見つけていく必要がある。まずは「岐阜の宝もの」として地歌舞伎を一人でも多くの人に知ってもらうことだ。大歌舞伎は日本のものだが、地歌舞伎は岐阜県のものである。胸を張って「地歌舞伎 Jikabuki」を伝えていってもらいたい。

参考文献

岐阜県教育委員会『岐阜県の農村舞台 昭和46年度岐阜県農村舞台緊急調査報告』岐阜県教育委員会 1972

小栗克介編『美濃の地歌舞伎』岐阜新聞社出版局 1999

日比野光敏『地歌舞伎に生きる・中村津多七・高女夫婦振付師』岐阜新聞社 2000

安田徳子『地芝居の演目：美濃・三河地域の場合』岐阜聖徳学園大学国語国文学 2004

安田文吉・安田徳子『ひだ・みの地芝居の魅力』岐阜新聞社 2009

文化庁『「全国の地芝居（地歌舞伎）」調査報告書』文化庁文化財部伝統文化課 2015

舘野太朗編『市川福升』日本近代演劇デジタル・オーラル・ヒストリー・アーカイブ 2015

<https://oraltheatrehistory.org/archives/190>

¹ 「地歌舞伎」という用語は小栗克介が紹介する以前からあった。池田彌三郎が1959年に歳時記で「地歌舞伎」と記していることは分かっている。富安風生編、1959、『俳句歳時記（全五巻）秋の部』、平凡社を参照。

² 全国で236団体の地芝居保存会がある（活動中218団体、中止30団体）。「全国の地芝居（地歌舞伎）」調査報告書を参照

³ 天和3年（1683）の買ひ芝居の資料や貞享4年（1687）には下呂市にある久津八幡宮（萩原町上呂）の祭礼記録で地芝居（村芝居）が奉納された資料が残っている。地芝居の資料は全国で最古の地芝居資料である。

⁴ 地歌舞伎団体と芝居小屋については、32の地歌舞伎団体が活動し、そのうち地歌舞伎保存会は29団体である（2019年現在）。また芝居小屋の数は11棟。最も古いのは明治10年（1877）創建の「村国座」（各務原市）である。農村舞台の数は現存139棟、廃絶105棟、合計244棟。アンケート回答も含めると270棟以上あるのではないかと述べられている。『岐阜県の農村舞台 昭和46年度岐阜県農村舞台緊急調査報告』参照。

⁵ 岐阜県では平成19年7月に「みんなでつくりよう観光王国飛騨・美濃条例」を制定。県民の皆さんと飛騨・美濃じまん運動を推進し、観光王国岐阜県の実現を目指しています。（中略）岐阜の宝もの認定プロジェクトは、飛騨・美濃じまん運動を推進するための主要プロジェクトの一つです。（『岐阜の宝物認定プロジェクトとは』一部引用参照）

⁶ ジカブキプロジェクトHP「地歌舞伎とは」より一部引用。

⁷ 復活した6演目は、『横田元綱勇戦記』『増補八百屋献立 新靱八百屋』『天下知桔梗旗揚』『寿門松』『染模様妹背門松 蔵前』『茜染野中隠井』。これから復活させる演目は次の10演目ある。『陸奥乃白萩老後政岡』『忠臣二度目清書』『慶安太平記 丸橋忠也堀端』『傾城曾我揚巻助六』『清水一角』『土屋主税寶井其角寓居』『土屋主税土屋邸奥座敷』『源平魁躰躰扇屋御影堂』『源平魁躰躰五條橋組討』『刈萱桑門筑紫いえづと（車ヘンに栄）』。

⁸ 「全国の地芝居（地歌舞伎）」調査報告書を参照。

⁹ 滋賀県長浜市の「三役修業塾は平成二年に開講した、曳山祭で振付・太夫・三味線の三役を担う人材を養成する塾です。」長浜曳山博物館HPより引用参照。

博物館・図書館連携企画展「芝居大国！岐阜」について

An Introduction of Exhibition, “Theatricals Powers, Gifu” by Gifu Prefectural Museum at Gifu Prefectural Library

南本有紀

Yuki MINAMIMOTO

要旨

平成 30 年度より実施する岐阜県博物館（関市）による岐阜県図書館（岐阜市）における展覧会、「博物館・図書館連携企画展」として開催した「芝居大国！岐阜」展（会期：2019 年 1 月 12 日～3 月 10 日、会場：岐阜県図書館・企画展示室Ⅱ）について紹介する。

岐阜県は全国有数の地芝居（地域民による歌舞伎・人形浄瑠璃等）伝承地として知られており、とくにここ最近では、休止していた歌舞伎の復興や、地域外における定期公演化、さらに外国人観光客向けのツアープログラム開発など、文化観光資源として積極的な活用が図られている。当該展では、歌舞伎や、歌舞伎同様農山村の娯楽として親しまれてきた浄瑠璃（娘義太夫・人形浄瑠璃）などの芸能資料を取り上げ、県内の豊かな地芝居文化を振り返る内容とした。

はじめに 「芝居大国！岐阜」展について

岐阜県博物館では、本年度より県図書館と協同で博物館・図書館連携企画展を実施しており、30 年度冬季には「芝居大国！岐阜」を開催した。

当該展は、地芝居（地域住民の素人役者による歌舞伎や人形浄瑠璃）が身近な娯楽として盛行してきた岐阜県の熱い芝居愛を取り上げるものである。

もともと岐阜県は全国有数の芝居伝承地として知られている¹が、他県では、古くからの芝居興行が廃絶してしまった事例が多い中、岐阜県では現在も昔ながらの地元での定期公演のみならず、休止していた歌舞伎の復活や地域を離れた出張公演²、観光客向けツアープログラム³の開発など、地域の文化観光資源として積極的に活用が図られていることが注目される。

この展覧会では、歌舞伎衣裳を中心に、歌舞伎同様に農山村で愛好された浄瑠璃（娘義太夫、人形浄瑠璃）なども取り上げ、郷土の育んだ豊かな芝居文化を振り返る内容とした。本稿では、紙上に展覧会を再現し、現時点における岐阜県内の芝居盛行を紹介したい。

1 県内の芝居伝承団体

まずは、2018 年 12 月現在、県内で活動している芝居伝承団体の一覧（図 1・表 1 p36-38）をご覧ください。全国では約 200 の歌舞伎保存会が存在する⁴といわれているが、岐阜県では実に 30 以上の保存会が活動している。全国の素人歌舞伎の公演情報等をまとめた

地芝居ポータル（サイト）では、33 都道府県の保存会を紹介しているが、播州歌舞伎で知られる兵庫県 8、岐阜・東濃に隣接する愛知県 7 のほか、群馬県 6 団体が目立つ程度で、殆どの県では 1 団体しか活動しておらず、岐阜県の活動団体数は突出している。しかも、この数は現在も増加中⁵である。2018 年に半世紀ぶりに復活公演を果たした保存会もある。

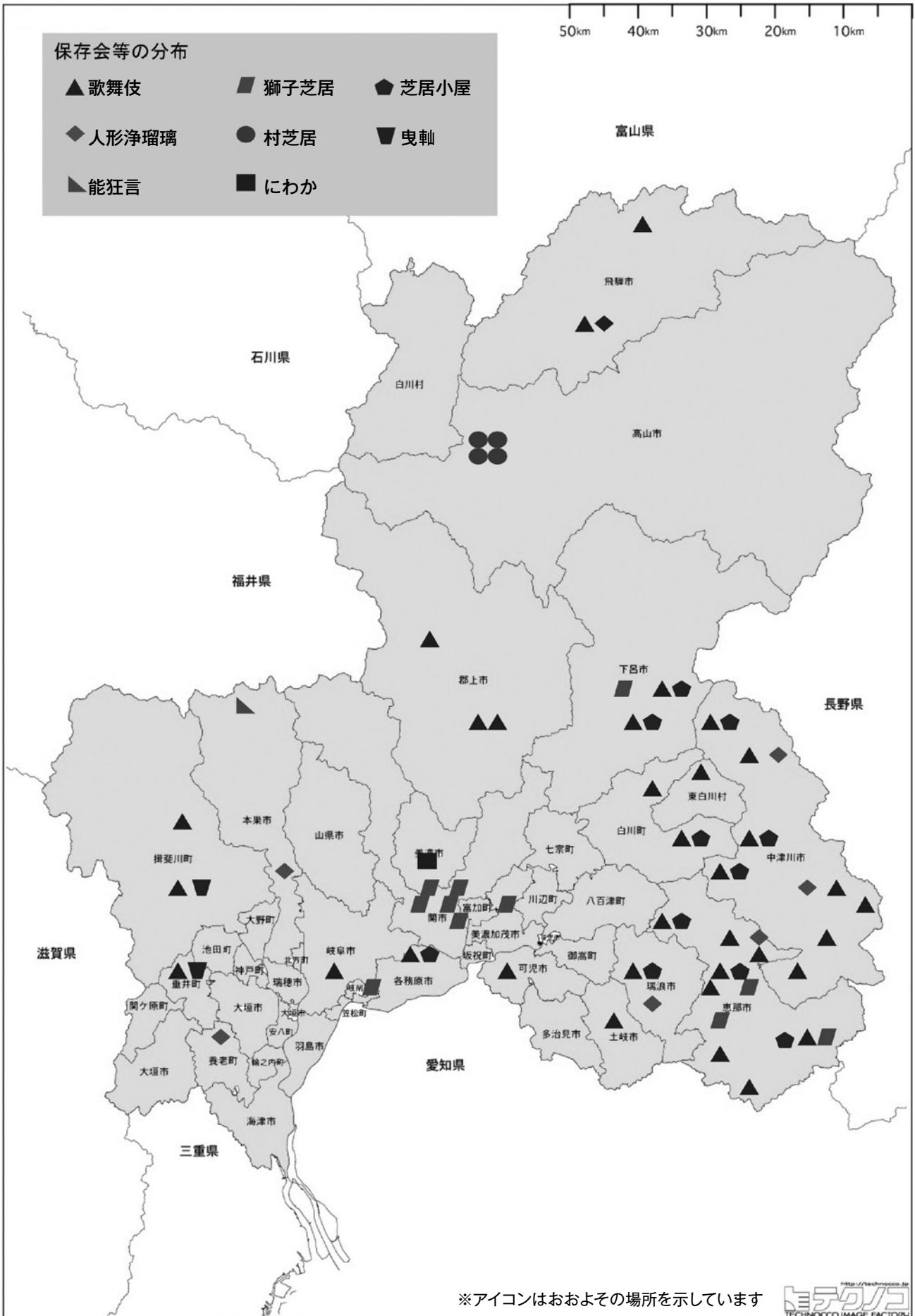
こうした隆盛の要因として、岐阜県の施策も与って大きい。即ち、県では、県内の素人歌舞伎を地域に伝わる貴重な文化資源として、つぎのような事業を実施しているのである。

① ぎふ歴史街道ツーリズム

中山道とその宿場町の観光プログラム「中山道ぎふ 17 宿歩き旅 2018」事業の一環として、「地歌舞伎【J I K A B U K I】江戸の庶民の粋を楽しむ岐阜の旅」を提案する事業である。

② 岐阜の宝もの

県では、新しいタイプの観光資源としての魅力や岐阜県ならではのオリジナリティがあり、継続的にリピーターが見込めるなどの基準により「岐阜の宝もの」とする認定制度を設けている。その地域資源「岐阜の宝もの」のひとつに「東濃地方の地歌舞伎と芝居小屋（恵那市・中津川市・瑞浪市）」を認定し、さまざまな観光プログラムに活用する事業である。



0210A4CM21「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（地図画像）を使用した。（承認番号 平22業使、第632号）」

図1 岐阜県の芝居伝承地・団体

表1 岐阜県の芝居伝承地・団体

種別	所在地	No.	芸能(保存会・団体)	公演		所属団体					備考		
				期日	場所(芝居小屋 曳山)	A	B	C	D	E			
歌舞伎	岐阜市	1	岐阜まち歌舞伎 (岐阜歌舞伎保存会/岐阜町若旦那会)	4月	伊奈波神社参集殿	○						岐阜まつり(4月第1土日)奉賛	
	各務原市	2	村国座子供歌舞伎 (村国子供歌舞伎保存会)	10月第2土日	村国座※ 明治10・1877頃築	○							
	養老町	3	室原子供歌舞伎(室原曳軸保存会)	休止中		○							
	垂井町	4	垂井子ども歌舞伎(垂井曳軸保存会)	5月2-4日	八重垣神社	○						垂井曳軸祭り	
	揖斐川町	5	揖斐祭り子ども歌舞伎(いび祭り子ども歌舞伎保存会)	5月4-5日	三輪神社	○							いび祭り 子ども歌舞伎特別披露(5月3日 揖斐川町地域交流センター「はなもも」)
		6	乙原歌舞伎(乙原歌舞伎保存会)	不定期	久瀬公正公民館	○							
	可児市	7	可児歌舞伎	不定期	可児市文化創造センター	○							
	郡上市	8	高雄歌舞伎(高雄歌舞伎保存会)	10月上旬土曜日	明方小学校体育館	○							高雄神社祭礼奉納公演
		9	八幡座・嵐歌舞伎(嵐会)										*
		10	気良歌舞伎(気良歌舞伎一座/気良歌舞伎保存会)	9月下旬	明宝コミュニティセンター	○							気良白山神社祭礼定期公演(余興) 平成17・2005復活
	白川町	11	東座歌舞伎(東座歌舞伎保存会)	5月第3日曜日	東座 明治22・1889築、 明治33・1900増築	○			○				東座ふれあい公演 昭和44・1969復活
		12	佐見歌舞伎(佐見歌舞伎公演実行委員会)	隔年4月第3土日	佐見中学校体育館	○			○				昭和28・1953-平成3・1991 中断
	東白川村	13	東白川村郷土歌舞伎(東白川村歌舞伎保存会)	9月下旬日曜日	はなのき会館	○			○				昭和44・1969-昭和52・1977 中断
	中津川市	14	東濃歌舞伎(東濃歌舞伎中津川保存会)	3月第1日曜日	東美濃 ふれあいセンター	○			○				
		15	安岐歌舞伎(安岐歌舞伎保存会)	不定期	中の島 ふれあいホール	○			○				平成15・2003~中断あり
		16	馬籠座歌舞伎	不定期	馬籠集会所								*
		17	坂下歌舞伎(坂下歌舞伎保存会)	11月第2日曜日	坂下公民館	○			○				
		18	加子母歌舞伎(加子母歌舞伎保存会)	9月上旬日曜日	かしも明治座※ 明治27・1894築	○			○	○			※県重要有形民俗文化財
		19	付知歌舞伎	不定期	未定								*
		20	常盤座歌舞伎(常盤座歌舞伎保存会)	3月下旬日曜日	常盤座※ 明治24・1891築	○			○	○			常磐神社例祭奉納 昭和51・1976復活 ※市有形文化財(建造物)
		21	蛭川歌舞伎(蛭川歌舞伎保存会)	10月第3日曜日	蛭子座※ 明治34・1901築、 昭和24・1949移築	○			○				平成2・1990復活 ※市有形民俗文化財
	瑞浪市	22	美濃歌舞伎(美濃歌舞伎保存会)	9月下旬	相生座 明治27・1894築、 昭和51・1976移築	○			○	○			恒例敬老公演・長月公演 恒例美濃歌舞伎納涼公演(8月最終土曜日) 昭和46・1971結成、平成12・2000~ 美濃歌舞伎伝承教室
	恵那市	23	恵那歌舞伎(恵那歌舞伎保存会)	2月最終日曜日	恵那市文化センター	○			○				
		24	東野歌舞伎(東野歌舞伎保存会)	10月下旬日曜日	東野小学校体育館	○			○				平成3・1991復活
		25	三郷歌舞伎(三郷歌舞伎保存会)	不定期	三郷公民館(宮盛座)	○			○				恵那市伝統芸能大会
		26	飯地五毛座歌舞伎(飯地五毛座歌舞伎保存会)	隔年4月第2日曜日	五毛座※ 昭和26・1951築	○			○				※国登録有形文化財 子供歌舞伎披露(9月)
		27	山岡町歌舞伎(山岡歌舞伎保存会)	12月第1日曜日	山岡農村環境改善センター	○			○				
		28	明智町歌舞伎(明智町歌舞伎保存会)	5月最終日曜日	明智かえでホール	○			○				
		29	串原歌舞伎(串原歌舞伎保存会)	11月第3日曜日	サンホールくしはら	○			○				くしはらふるさと祭(串原文化祭) 昭和56・1981~子ども歌舞伎
	30	上矢作町歌舞伎(上矢作町歌舞伎保存会)	不定期	上矢作公民館 ※熊野会館	○			○				※以前の稽古・上演場	
	土岐市	31	だち歌舞伎	不定期	駄知小学校								平成30・2018復活(約55年ぶり)
	飛騨市	32	白虎台子供歌舞伎	4月19-20日	古川祭								昭和59・1984舞台復活
		33	飛騨市河合町歌舞伎(飛騨市河合町歌舞伎保存会)	11月	友雪館	○							昭和54・1979復活
	下呂市	34	鳳凰座歌舞伎(鳳凰座歌舞伎保存会)	5月3-4日	鳳凰座※ 文政10・1827移築	○			○				昭和44・1969復活 ※県重要有形民俗文化財
		35	白雲座歌舞伎(白雲座歌舞伎保存会)	11月2-3日	白雲座※ 明治23・1890改築	○			○				※国重要有形民俗文化財

南本 有紀

種別	所在地	No.	芸能(保存会・団体)	公演		所属団体					備考
				期日	場所(芝居小屋 曳山)	A	B	C	D	E	
獅子芝居	恵那市	36	岩村町獅子舞	10月第1土曜日	岩村秋祭		○				
		37	白山比咩神社獅子舞	10月第2日曜日	下手向獅子舞会館		○				
		38	横道の獅子芝居	2月第4日曜日	横道公民館、 上矢作公民館		○				
	中津川市	39	加子母獅子芝居(加子母獅子芝居保存会(角領若連))	不定期	未定		○				加子母獅子舞保存会:小郷獅子連、万賀獅子連、加子母獅子芝居保存会(角領若連)
	下呂市	40	津島神社金蔵獅子	4月10日	津島神社		○				***金蔵獅子(獅子芝居とは別)
	美濃加茂市	41	山之上的獅子芝居	4月	十二社神社		○				
	関市	42	関市獅子舞	10月下旬	関市文化会館						関市獅子舞大会 関市獅子舞保存会(山田・黒屋・小瀬・下有知・肥田瀬支部) 昭和43・1968～
	岐南町	43	伏屋の獅子芝居	不定期	未定		○				昭和47・1972復活
村芝居	高山市	44	黒谷白山神社例祭前夜祭(若連中)	9月1日	黒谷白山神社						
		45	一色白山神社例祭前夜祭(若連中)	9月2日	一色白山神社						
		46	野々俣神社例祭前夜祭(若連中)	9月3日	野々俣神社						
		47	荘川神社例祭前夜祭(若連中)	9月15日	荘川神社						
人形 浄瑠璃	恵那市	48	大井文楽	4月第2日曜日	五毛座			○			岐阜県文楽能大会 平成6・1994～伝承教室
	中津川市	49	恵那文楽	9月29日	恵那神社			○			中津川市ふるさと芸能発表会(東美濃 ふれあいセンター)
		50	恵那文楽(ジュニアクラブ)					○			
		51	付知町翁舞	9月第4土日	倉屋神社・大山神社・ 水無神社・若宮神社・ 子安神社			○			五社巡祭(5神社を1年毎)
	瑞浪市	52	半原操り人形浄瑠璃	4月第2日曜日、 文楽の日(10月第4 日曜日)	文楽館						
	本巣市	53	真桑文楽	春分の日と前日頃	真桑文楽人形舞台			○			
		54	真正中学校真桑文楽同好会								
養老町	55	室原文楽	3月第1日曜日	室原自治会館または 日吉小学校(公民館祭)			○				
にわか	美濃市	56	美濃流しにわか(美濃市にわか連盟)	4月第2土曜日・ 翌日曜日	市街地、番屋前						記録作成等の措置を講ずべき無形の 民俗文化財
能狂言	本巣市	57	能郷の能・狂言	4月13日	能郷白山神社						記録作成等の措置を講ずべき無形の 民俗文化財
歌舞伎 貸衣裳	各務原市		大谷興行								→美濃歌舞伎保存会
	可児市		山形屋								→可児市教育委員会
	瑞浪市		安藤家								→美濃歌舞伎保存会
	恵那市		伊藤家								→東濃歌舞伎中津川保存会衣裳部
	高山市		八伊								

団体所属数 30 7 6 18 5

※ 2018年12月現在の実施状況により、廃絶は含まず、名称は現行である(但し、以下の団体に所属する団体は含めた)

※ 所属団体は以下の通り

- A 岐阜県地歌舞伎保存振興協議会
- B 岐阜県獅子芝居協議会
- C 岐阜県文楽・能保存振興協議会
- D 東濃歌舞伎保存会
- E 全国芝居小屋会議

※ 原則として、定期的な公演のみを一覧化したもので、観光イベント(**)として臨時的に行われた催事等は含まない

※ 一部、継続的な活動がある、または、今後予想される一時的・臨時的な公演活動(*)も含めている

**2018年は、中津川市・はざま酒造酒蔵、高山市・高山陣屋などで観光公演が実施された

※ ***金蔵獅子はストーリー(獅子退治)を持つ獅子舞としてBに所属、40以外に飛騨各地に分布

※ ****俄狂言として、また、かつて歌舞伎も演じられたため挙げた(以下を参照)

(郡司正勝「地芝居と民俗」1971 岩崎美術社、神田卓朗「俄狂言と流し仁輪加」 <https://www.gijodai.jp/chibunken/chishibai/2015/08/post.html>)

※ 前項のほか、「岐阜県飛騨美濃歌舞伎大会」「東濃歌舞伎保存会大会」「ジュニア文化祭」他、地域の文化祭、芸能公演会等に出演あり

※ 前項同様、「清流の国ぎふ地歌舞伎公演」、2018年・ヨーロッパ公演は未記載

③ ぎふ清流文化プラザを活用した伝統文化の発信

県内で継承に取り組む団体が活動成果を披露する場を設け、より多くの観客に鑑賞の場を提供する目的で、県民文化ホール（ぎふ清流文化プラザ）に各保存会が交代で出演する定期公演会を企画・開催している。

④ 伝承教室への支援

役者をはじめ、歌舞伎伝承に欠かせない太夫、三味線や下座音楽を担う人材を育成するため各地の伝承教室の活動支援を行っている。

2 振付師とその他の師匠たち

岐阜県の地芝居は、なぜ、かくも隆盛なのか。その理由であり、特徴としても挙げられるのは、地域に、しかも多種にわたる指導者／専門家がいることである。キャスティングから演出までを含む振付や化粧・着付け、音楽が自前で供給できることは歌舞伎を上演する大きな力となり、一部の花形役者だけに注目が集まる大歌舞伎と違って、全ての出演者個々が光る独自の演出や演目が息づいてきた要因となっている。

岐阜県の師匠たちは、県内だけでなく、愛知県や長野県まで指導に赴き、全国の芝居文化を支えている。また、地芝居からスタートして、大歌舞伎の役者として活躍する地芝居出身者もいる。それらを紹介すると以下の通り⁶である。いずれも県市による表彰が行われ、早くから地域の文化遺産として厚遇されてきたことがわかる。

六代目松本団升（1922 岡谷- 2007 恵那）

本名・原田光泰

昭和 55・1980 岐阜県芸術文化賞

昭和 62・1987 地域文化功労者

平成 5・1993 伝統文化ボーラ賞・特賞

平成 8・1996 第 29 回東海テレビ文化賞

平成 9・1997 県重要無形文化財保持者

平成 14・2002 第 8 回ニッセイ・バックステージ賞

平成 15・2003 岐阜県伝統文化継承者顕彰

市川福升（1935 豊川-下呂）

本名・彌川淑子

昭和 41・1966 藤間松鳳の名乗りを許される

平成 16・2004 岐阜県教育功労者表彰

平成 22・2010 各界功労者表彰（岐阜県知事）

平成 29・2017 地域文化功労者表彰（大臣）

三代目中村津多七（1929-2001 恵那）

本名・市川利美、二代目中村高女の夫

平成 6・1994 岐阜県芸術文化活動等特別奨励

平成 11・1999 岐阜県芸術文化奨励

二代目中村高女（1931 恵那-）

本名：市川恵美子、三代目中村津多七の妻

平成 6・1994 岐阜県芸術文化活動等特別奨励

平成 11・1999 岐阜県芸術文化奨励

平成 14・2002 各界功労者表彰（岐阜県知事）

平成 16・2004 伝統文化活性化国民協会表彰

平成 18・2006 第 54 回中日社会功労賞

平成 19・2007 地域文化功労者表彰（大臣）

平成 28・2016 恵那市重要無形文化財（地芝居振付）

四代目中村津多七（1950-2015 中津川）

本名・吉田茂美、中村津多七・高女夫婦の甥

平成 25・2013 岐阜県芸術文化奨励

二代目松本団女（1957 恵那-）

本名・安藤美雪、松本団升の二女

昭和 63・1988 杵屋勘輪咲の名乗りを許される

平成 10・1998 豊澤みゆきの名乗りを許される

その他の指導者（太夫・三味線）たち

以前は、初代竹本美善・二代目竹本美善（以上、恵那市山岡）・竹本二葉（恵那市明智）・豊澤千賀龍（愛知県名古屋市）・豊澤玉次（可児市）が活躍しており、現在は、竹本美功・豊澤順八（以上、下呂市）が各地の芝居を支えている。

地芝居出身の大歌舞伎役者

三代目市川笑三郎（1970 中津川）は坂下歌舞伎保存会出身で三代目市川猿之助（現・猿翁）に見いだされ、内弟子、部屋子、名題と昇進し、歌舞伎座賞・国立劇場優秀賞を受賞した名役者。松本団升の孫・団女の甥である三代目中村いてう（1981 恵那-）は、故・十八代目中村勘三郎のもとで修業した期待の若手である。

次代の担い手

現在、松川竜之介・尾上幸松ら、若手の振付師たちが活躍しており、後継者不足が付き物の斯界にあって、岐阜の素人歌舞伎はこの点でも恵まれた状況である。

3 歌舞伎衣裳

ここから展示構成に沿って、展示物を紹介する。

舞台衣裳である歌舞伎の衣裳は、舞台映えを重視した豪華な裂地の使用、重厚な加飾などのほか、瞬間的な転換（変身）の仕掛けなど、通常の衣服とは異なる工夫がこらされ、独自の形態をしているもの⁷があり、まさに「綺羅を飾る」にふさわしく、展覧会の華となる展示物である。企画者としてはピンからキリのピンばかりを展示したくなるが、ここでは敢えて地芝居らしい衣裳・小道具も取り上げた。すなわち、日常着に刺繍や切付・切嵌（アップリケ）などの装飾を加えたり、模様を手描きしたりしたものなどである。郡上市明宝の地芝居で使われた、人気演目「太十」（「絵本太功記」十段目、「尼ヶ崎の段」）の鎧兜は、着込鎧（歌舞伎で用いる布製鎧）ではなく、厚紙に布を貼って糸で組み立てられており、兜は麦わら帽子に紙を貼ったものである。

なお、当該展の開催に合わせたように、美濃歌舞伎保存会（瑞浪市・相生座）所蔵の歌舞伎衣裳 9 点⁸が、県文化財に新規登録された。これらは、同会が継承した廃業貸衣裳屋（瑞浪市・安藤家、各務原市・大谷興行）の衣裳のうち、保存状態がよく、高度な技術が用いられたものである。貸衣裳屋は単なるレンタル業ではなく、演目に合わせた衣裳の選択や着付け、床山、化粧等までも担い、歌舞伎上演全体の縁の下の力持ちの役割を果たした。染織品としての質の高さのみならず、地域の芝居文化を下支えした貸衣裳屋の旧蔵資料としても高く評価された資料群である。

4 人形浄瑠璃・娘義太夫、その他

先述したように、現今、県内で活動中の芝居保存会は大半が歌舞伎団体であり、歌舞伎以外の地芝居には多くを割けなかったが、県内では人形浄瑠璃、獅子芝居、村芝居⁹等、多彩な演劇形態の上演活動が行われている。展覧会では、その一例として、昭和初期、真桑文楽（本巣市）の三味線方を務めた豊澤廣吉（岐阜市在住）の資料や、戦時中、旦那芸としても好まれた義太夫の師匠として東濃地域で活躍した娘義太夫・竹本播玉¹⁰の資料を紹介した。

今展で十分に取り上げることができなかった分野に、能狂言があり、現在、歌舞伎に比べていささか不人気を被っているかに見えるものの、当県には中世にさかのぼる資料・伝承があることから、次回の課題として温めておきたい。

おわりに 「地歌舞伎」海外公演と地芝居の楽しみ

最後に平成 30 年度の特徴的な試みとして素人歌舞伎のヨーロッパ公演を取り上げる。2018 年 10 月、フランス・パリで開催された日本文化の祭典「ジャポニスム 2018」公式企画「地方の魅力—祭りと文化」に、岐阜県から 3 団体が参加し、鳳凰座歌舞伎保存会（下呂市）・加子母歌舞伎保存会（中津川市）による歌舞伎の上演と美濃歌舞伎保存会（瑞浪市）による歌舞伎衣裳の展示を実施した。これに引き続いて、スペイン・サラマンカで「サラマンカ大学創立 800 周年記念事業」の一環として、同じく歌舞伎上演と歌舞伎衣裳展示が行われた。

こうした地芝居の海外公演は他県でも見られ¹¹、今後、わかりやすい日本文化のアイデンティティとして、国際交流の役割も拡大していくことと思う。

日本文化の代表としての役割とは別に、地芝居には、大歌舞伎にない地芝居ならではの醍醐味がある。おひねりを投げたり、知人の役者に声をかけたり（大向こう）、観客との一体感である。築百年を越す芝居小屋の独特の場の魅力も捨てがたい。大歌舞伎が排除する女性役者が活躍できるのもいい。芝居に地元の名産品が登場したり、気軽に写真撮影できたり、演じる方も見る方も楽しめる、双方が相通じる観劇空間・体験こそが「岐阜の宝」と思っている。

<参考文献>

※文末注、表注に記載分は省略した。

- 『川中島合戦 芝居になる』長野市立博物館 編集・発行、平成 30・2018
- 『歌舞伎衣裳 綺羅をまとう』石川県立歴史博物館 編集・発行、平成 30・2018
- 『西町攀鱗閣バンザイ!! 岐阜県垂井町西町の祭礼を支えた人々』澤島謙司 編集・発行、平成 29・2017
- 『可児市歴史文化調査報告書 1 可児市の地芝居資料集』可児市教育委員会 編集・発行、平成 25・2013
- 『地方芝居・地芝居研究』安田徳子 著・おうふう 発行、平成 21・2009
- 『岐阜の文楽 地域文化芸術振興プラン推進事業 講演会「文楽への誘い～三大人形浄瑠璃から～」の資料』岐阜県博物館 編集・文化庁地域文化芸術振興プラン岐阜県実行委員会 岐阜県博物館 岐阜県博物館友の会 発行、平成 22・2010

¹ 昭和 42 年 (1967) の全国の芝居小屋の悉皆調査 (角田一郎『農村舞台の総合的研究』) では、岐阜県は、兵庫県 234 棟、長野県 202 棟に次ぐ 184 棟 (現存 96・廃絶 88) を数え、その後の岐阜県独自の再調査では 264 棟、つまり全国最多となった。

丸山幸太郎「地芝居の興隆過程と現状」 岐阜女子大学 HP

<https://www.gijodai.jp/chibunken/chishibai/2015/08/post-10.html> (2019 年 1 月 31 日閲覧) を参照。

² 岐阜県の事業として、2017 年より岐阜市の県営文化ホール (ぎふ清流文化プラザ) で県内保存団体の合同公演が定期的開催されている。

³ 近年、岐阜県内でも多くなったインバウンド対策として春節公演や、外国人宿泊向けのホテル公演などが行われている。

⁴ 文化庁の『全国の地芝居 (地歌舞伎) 調査報告書 (平成 27 年度)』では 236 団体 (活動中 21・中止 30 団体) http://www.bunka.go.jp/tokei_hakusho_shuppan/tokei_chosa/jishibai_jikabuki/index.html (2019 年 1 月 31 日閲覧) など。

⁵ 岐阜県の地芝居ガイドブック制作委員会『岐阜県の地芝居ガイドブック』(岐阜女子大学地域文化研究所 2009 年) は 28 団体を紹介している。

⁶ この節の記述は、小栗幸江氏 (美濃歌舞伎保存会、ミュージアム中仙道) にご指導いただき、岐阜県文化伝承課よりデータの提供を受けた。

⁷ ぶっ返り、四天、小忌衣、俎板帯、着込鎧など。

⁸ 名称: 美濃の地歌舞伎衣裳 (9 点), 時代: 江戸時代末期~明治時代初期, 所有: 美濃歌舞伎保存会 (瑞浪市), 内訳はつぎの通り。①黒天鷲絨地竜虎文様四天 (江戸末期) ②黒縹子地竹に雀文様打掛 (江戸末期) ③黒天鷲絨地牡丹唐獅子文様打掛 (江戸末期) ④黒天鷲絨地大蛇文様四天 (江戸末期) ⑤黒縹子地雲に竜文様俎板帯 (江戸末期) ⑥黒縹子地波に瑞雲・鳳凰文様小忌衣 (江戸末期) ⑦黒天鷲絨地龍門に龍乗り貴人文様打掛 (明治初期) ⑧黒縹子地竹に雀文様打掛 (明治初期) ⑨黒天鷲絨地鷹文様に波・松文様四天 (明治初期)

⁹ ここでは、現代演劇 (時代劇) を指す。

¹⁰ 拙稿「竹本播玉資料について 明治~昭和の娘義太夫」(岐阜県博物館調査研究報告 34, 2013 年) を参照。

¹¹ 公益社団法人全日本郷土芸能協会会誌 94 号 (2019 年 1 月) に、横尾歌舞伎 (静岡県浜松市) のサハリン公演について報告記事がある。

博物館・図書館連携企画展 「芝居大国! 岐阜」 出品目録

展示替 1 2 3	資料	制作者	年	所蔵者	備考
歌舞伎					
歌舞伎衣装					
1 1	黒織子地金織雪持竹に南天文 福福		昭和初期	可児市教育委員会・山形屋資料	
2 2	緋織子地金織源氏車文 ぶっかえり半腰		昭和初期	可児市教育委員会・山形屋資料	
3 2	白羽二重地金織宝珠文 ぶっかえり襦袢		昭和初期	可児市教育委員会・山形屋資料	
4 2	濃紺織子地金織源氏車文 ぶっかえり着付 金馬簾		昭和初期	可児市教育委員会・山形屋資料	
5 3	青織子地金織雲龍火災文 千早 毛皮付		昭和初期	可児市教育委員会・山形屋資料	
6 1	水浅葱木綿地日昇染抜金織舞鶴手書若松文 素襖		昭和初期	可児市教育委員会・山形屋資料	
7 1	藍木綿地手書若松文 袴		昭和初期	可児市教育委員会・山形屋資料	
8 1	浅葱色モス地松紅葉火災太鼓に幔幕文 組帯		昭和初期	可児市教育委員会・山形屋資料	
9 3	黒天鷲絨地金織鷹岩波文 組帯		昭和初期	可児市教育委員会・山形屋資料	
10 3	歌舞伎衣裳 上着	共楽舎(西気良)	昭和初期	明宝歴史民俗資料館	
11 1 2	子ども用歌舞伎衣裳 千早	東栄舎(気良区)	昭和初期	明宝歴史民俗資料館	3点
12 1	黒天鷲絨地 金織牡丹・唐獅子文 打掛		昭和後期	美濃歌舞伎保存会	県重要有形民俗文化財を復元
13 1	赤地錦 鳳凰丸文 金馬簾付 四天		昭和末期	美濃歌舞伎保存会	
14 2	納戸色紗綾形地 金織松竹梅文 打掛		昭和後期	美濃歌舞伎保存会	明治期の物の復元
15 2	緋色羽二重地金織唐草に菊・桐文 振袖着付		大正初期	美濃歌舞伎保存会	
16 2	黒織子地金織桜枝雪輪文 作り帯		昭和中期	美濃歌舞伎保存会	明治期の物の復元
17 3	紫紺地錦 毘沙門亀甲に瓦巴文 小忌衣 赤地錦立衿		大正中期	美濃歌舞伎保存会	
18 3	ぶっかえり着付(表: 柿色木綿地、裏: 金織縁取り念仏文)		明治末期	美濃歌舞伎保存会	
19 3	白木綿地 金織縁取り念仏文 丸襦袢 黒織子衿		明治末期	美濃歌舞伎保存会	
20 3	白・鼠織木綿 たつけ袴		昭和初期	美濃歌舞伎保存会	
県指定重要有形民俗文化財「美濃の地歌舞伎衣裳」					
21	黒天鷲絨地竜虎文様四天		江戸末期	美濃歌舞伎保存会	写真パネル
22	黒織子地竹に雀文様打掛		江戸末期	美濃歌舞伎保存会	写真パネル
23	黒天鷲絨地牡丹唐獅子文様打掛		江戸末期	美濃歌舞伎保存会	写真パネル
24	黒天鷲絨地大蛇文様四天		江戸末期	美濃歌舞伎保存会	写真パネル
25	黒織子地雲に竜文様組帯		江戸末期	美濃歌舞伎保存会	写真パネル
26	黒織子地波に瑞雲・鳳凰文様小忌衣		江戸末期	美濃歌舞伎保存会	写真パネル
27	黒天鷲絨地龍門に龍乗り貴人文様打掛		明治初期	美濃歌舞伎保存会	写真パネル
28	黒織子地竹に雀文様打掛打掛		明治初期	美濃歌舞伎保存会	写真パネル
29	黒天鷲絨地鷹文様に波・松文様四天		明治初期	美濃歌舞伎保存会	写真パネル
髪					
30 1	兵庫		現代	美濃歌舞伎保存会	
31 1	大百		現代	美濃歌舞伎保存会	
32 2	吹き輪		現代	美濃歌舞伎保存会	
33 2	片はずし		現代	美濃歌舞伎保存会	
34 3	島田		現代	美濃歌舞伎保存会	
35 3	すいけん		現代	美濃歌舞伎保存会	
36 3	前挿し、かんざし		昭和時代	美濃歌舞伎保存会	つまみかんざし、くす玉かんざし、びらかんざし、平打ちかんざし、玉かんざし
37 3	くし		昭和時代	美濃歌舞伎保存会	
小道具					
38	出刃包丁	東栄舎	昭和初期	明宝歴史民俗資料館	
39	拍子木(柝)	気良区	昭和初期	明宝歴史民俗資料館	
40	角樽	気良区	昭和初期	明宝歴史民俗資料館	
41	鎧	気良区	昭和初期	明宝歴史民俗資料館	
42	兜	気良区	昭和初期	明宝歴史民俗資料館	
43	馬	気良区	昭和初期	明宝歴史民俗資料館	
子ども歌舞伎(曳山祭礼)					
垂井曳鞆祭り					
44	神靈矢口の渡し 頼兵衛住家の段(台本)	西町	昭和22・1947	個人蔵	お舟用
45	金毘羅利生記 百度兵衛住家の段(台本)	西町	昭和23・1948	個人蔵	お辻用
46	一谷嫩軍記	西町	明治39・1906	西町祭典委員会	垂井子ども歌舞伎
47	垂井曳鞆祭り芸児人形(薩摩守忠度)		昭和23・1948	たるい庵	東町・鳳凰山「一の谷嫩軍記 流しの枝」出演を記念して制作
揖斐祭り					
48	揖斐祭り 外題看板		明治32・1899	揖斐川歴史民俗資料館	

博物館・図書館連携企画展「芝居大国! 岐阜」について

展示替 1 2 3	資料	制作者	年	所蔵者	備考
49	揖斐祭り 冊子		昭和12・1937	揖斐川歴史民俗資料館	冊子として現存最古か
50	揖斐祭り 冊子		昭和28・1953	揖斐川歴史民俗資料館	
51	軸写真見本	高間新治写真館	昭和28・1953	揖斐川歴史民俗資料館	高間新治(1921-2014) 竹の写真家・研究者
52	揖斐祭り 冊子		昭和40・1965	揖斐川歴史民俗資料館	
53	揖斐祭り チラシ		昭和40・1965	揖斐川歴史民俗資料館	
54	揖斐祭り 礼状		昭和40・1965	揖斐川歴史民俗資料館	
55	三輪神社大祭 いび祭り(リーフレット)	揖斐川町観光プラザ	平成30・2018・5	岐阜県博物館	記載内容: 子ども歌舞伎特別披露
56	源平咲分社丹島 重忠館の段 出演者	下新町	平成30・2018・5	岐阜県博物館	記載内容: 出演・指導者、軸芸披露日程、あらすじ
57	揖斐川伝統芸能フェスティバル(リーフレット)	揖斐川町、 揖斐川町教育委員会	平成30・2018・8・19	岐阜県博物館	会場: 揖斐川町地域交流センター「はなもも」 出演: 揖斐の歌舞伎、揖斐の太鼓踊り、揖斐の神楽
58	揖斐川伝統芸能フェスティバル(チラシ)	揖斐川町、 揖斐川町教育委員会	平成30・2018・8・20	岐阜県博物館	英語版 会場: 揖斐川町地域交流センター「はなもも」 出演: 揖斐の歌舞伎、揖斐の太鼓踊り、揖斐の神楽
古川祭り					
59	古川祭り 飛騨市古川町・まつり広場		平成28・2016	画像提供 飛騨市教育委員会	写真パネル
その他歌舞伎公演(チラシ類)					
60	第28回東濃歌舞伎ふれあい公演	東濃歌舞伎保存会	平成30・2018・5・20	岐阜県博物館	
61	第44回東濃歌舞伎大会 (冊子、チラシ、チケット半券)		平成30・2018・12・9	岐阜県博物館	会場: 東美濃ふれあいセンター 歌舞伎ホール
62	第42回郷土歌舞伎公演 東白川村歌舞伎(冊子)	東白川村教育委員会	平成30・2018・9・16	岐阜県博物館	会場: 東白川村はなのき会館
63	気良白山神社祭礼余興 気良歌舞伎(リーフレット)	気良歌舞伎一座	平成30・2018・9・15	岐阜県博物館	共催: 気良自治会、後援: 高雄歌舞伎保存会
64	平成30年度 岐阜県郡上市明宝 白山神社祭礼 (チラシ)	明宝観光協会	平成30・2018・9・10	岐阜県博物館	
65	第29回蛭川歌舞伎公演(チラシ)	蛭川歌舞伎保存会	平成30・2018・10・21	岐阜県博物館	会場: 蛭子座(蛭川公民館)
66	アートdeアット おぼけやしきin中村勘九郎丈名誉 館主歌舞伎小屋(ポスター)	一般社団法人アートア ンサンブル白川	平成30・2018・10・27-28	岐阜県博物館	
67	第26回飛騨・美濃歌舞伎大会かかみがはら2018 (チラシ)	第26回飛騨・美濃歌舞伎 大会かかみがはら2018 実行委員会	平成30・2018・11・4	岐阜県博物館	出演: 東白川村歌舞伎保存会、恵南歌舞伎音楽教室、 明智町歌舞伎保存会、村国座子供歌舞伎保存会
68	第26回飛騨・美濃歌舞伎大会2018かかみがはら (ポスター)	第26回飛騨・美濃歌舞伎 大会かかみがはら2018 実行委員会	平成30・2018・11・4	岐阜県博物館	出演: 東白川村歌舞伎保存会、恵南歌舞伎音楽教室、 明智町歌舞伎保存会、村国座子供歌舞伎保存会
69	平成30年美濃歌舞伎公演 敬老公演・長月公演(冊子)	美濃歌舞伎保存会	平成30・2018・9・28-29	岐阜県博物館	会場: 美濃歌舞伎博物館・相生座
70	郡上市郷土芸能継承事業 高雄・気良青年歌舞伎 公演(冊子、チラシ)	高雄・気良青年歌舞伎 実行委員会	平成29・2017・11・19	岐阜県博物館	会場: 郡上市総合文化センター
71	平成29年美濃歌舞伎公演 敬老公演・長月公演 (冊子)	美濃歌舞伎保存会	平成29・2017・9・29-30	岐阜県博物館	会場: 美濃歌舞伎博物館・相生座
72	村国神社祭礼奉納余興 子供歌舞伎・舞踊 (冊子、番付)	各務中組区	平成30・2018・10・13-14	岐阜県博物館	会場: 村国座
73	第4回青少年郷土芸能フェスティバル(チラシ)	郡上市教委委員会	平成30・2018・12・9	岐阜県博物館	会場: 郡上市総合文化センター 出演: 白鳥小学校・祝いもちつき太鼓、石徹白小 学校・石徹白民踊、北濃小学校・北濃雅楽、大和南小 学校・新能くらす桜、磨墨太鼓保存会・少年磨墨太 鼓、郡上おどり保存会ジュニアクラブ・郡上おどり、 郡上東中学校・郡上陣屋太鼓
74	第32回岐阜県青少年文化活動交流発表会 ジュニア文化祭	(公財)岐阜県教育文化 財団、岐阜県青少年文 化活動育成推進協議会	平成30・2018・12・15	岐阜県博物館	会場: ぎふ清流文化プラザ 出演: 美濃歌舞伎子ども伝承教室(地歌舞伎)、み のん会jr(箏曲)、みのん会jrとうすら太鼓ジュニア (箏と和太鼓の合奏)、うすら太鼓ジュニア(和太 鼓)、なから児童合唱団(合唱)
ぎふ清流文化プラザ公演事業					
75	清流の国ぎふ秋の地歌舞伎公演2018(ポスター)	岐阜県・(公財)岐阜県 教育文化財団	平成30・2018・11・25	岐阜県博物館	出演: 高雄歌舞伎保存会、飛騨市河合町歌舞伎保 存会
76	清流の国ぎふ 夏の地歌舞伎公演2018 (リーフレット、チラシ)	岐阜県・(公財)岐阜県 教育文化財団	平成30・2018・6・16	岐阜県博物館	出演: 高雄歌舞伎保存会、飛騨市河合町歌舞伎保 存会
77	清流の国ぎふ 秋の地歌舞伎公演2018(チラシ)	岐阜県・(公財)岐阜県 教育文化財団	平成30・2018・11・25	岐阜県博物館	出演: 飯地五毛座歌舞伎保存会、串原歌舞伎保 存会、加子母歌舞伎保存会、鳳凰座歌舞伎保存会
観光パンフレット					
78	リニアのまち中津川 イベントガイド 2018秋冬	中津川市観光センター、 中津川市観光課	平成30・2018	岐阜県博物館	記載内容: 「市内の地歌舞伎公演情報」
79	中山道馬籠宿	馬籠観光協会、中津川市 観光センター	平成30・2018	岐阜県博物館	記載内容: 「地歌舞伎公演・伝統芸能体験イベント」
80	水とおどりの城下町郡上八幡イベントカレンダー 2018	郡上八幡観光協会	平成30・2018	岐阜県博物館	記載内容: 高雄歌舞伎公演
81	清流の国ぎふ おみやげ手帳	(一社)岐阜県観光連盟	平成30・2018	岐阜県博物館	記載内容: 「東濃の地歌舞伎(中津川・恵那・瑞浪 市)」
82	感動十景 中部の旅秋号 vol.43	(一社)中央日本総合観 光機構	平成30・2018	岐阜県博物館	記載内容: 「美しい東海・北陸・信州を旅する中部広 域観光オフィシャルマガジン 東濃の秋を楽しむ地歌舞伎」
83	ぶらり、岐阜県中津川 Cheek×中津川市観光ガイド(Cheek別冊特別号)	(株)流行通信	平成30・2018・3	岐阜県博物館	記載内容: 「地歌舞伎」
84	ワクドキ発掘ナビゲーションガイド みずnavi 旅編	瑞浪市	平成30・2018・6	岐阜県博物館	記載内容: 美濃歌舞伎博物館「相生座」
その他					
85	第27回岐阜学会研究大会&岐阜女子大学地域文化研 究所文化講演会 岐阜の郷土芸能の伝承をいかに	岐阜学会、岐阜女子大学 地域文化研究所	平成30・2018・5・26	岐阜県博物館	
師匠(振付師)					
86	市川少女歌舞伎公演(冊子)	市川少女歌舞伎	昭和34・1959	郡上市歴史資料館	市川少女歌舞伎は戦後まもなく愛知県豊川市を 拠点に全国的に活躍

南本 有紀

展示替 1 2 3	資料	制作者	年	所蔵者	備考
87	絵本太閤記 十段目 尼崎段(浄瑠璃本)	本文 春美、 三味線 三好	昭和30年代・1955-64	郡上市歴史資料館	
88	伽羅先代萩 政岡忠義段(浄瑠璃本) ※三好会義太夫会案内(春見太夫宛竹本三好書簡)	竹本三好	昭和36・1961	郡上市歴史資料館	※浄瑠璃本に貼付
大歌舞伎					
89	十八代目中村勘三郎、二代目中村七之助舞台写真		平成25・2013・11・29	東座歌舞伎保存会	額入り 3点 六代目中村勘九郎は骨折のため休演
90	東座スタッフ法被		平成25・2013・11・29	個人蔵	十八代目中村勘三郎・二代目七之助サイン入り
かべす					
91	昼食弁当(芝居弁当箱)		昭和時代	個人蔵	東座・白川町黒川×2点
92	八幡素人芝居大会(チラシ)		昭和初期	明宝歴史民俗資料館	会場:八幡劇場
おひねり・ご祝儀					
93	おひねり(中津川)	岐阜県博物館サポーター	平成30・2018	岐阜県博物館	聞き取りより作成
94	おひねりセット(中津川)		平成30・2018	岐阜県博物館	東濃歌舞伎大会2018で販売
95	おひねり(相生座)	岐阜県博物館サポーター	平成30・2018	岐阜県博物館	聞き取りより作成
96	おひねり(飯地)	山口鉦一	平成30・2018	岐阜県博物館	
97	米袋(揖斐祭り)	若園敏朗	平成30・2018	個人蔵	
土人形					
98	土人形 焼香太閤 絵本太閤記・大徳寺焼香場より		昭和時代	岐阜県博物館	裏面「熊谷好夫」の墨書・底面ふだあり 中津川市個人寄贈
99	土人形 八重垣姫 本朝廿四孝より		昭和時代	岐阜県博物館	底面に「十五、メヌ、落書き」墨書あり 中津川市個人寄贈
100	土人形 政岡 伽羅先代萩より		昭和時代	岐阜県博物館	白川町上佐見個人寄贈
獅子芝居					
101	関市獅子舞保存会創立50周年記念獅子舞大会(チラシ)	関市獅子舞保存会	平成30・2018・11・25	個人蔵	
102	関市獅子舞保存会創立50周年記念獅子舞大会(チラシ)	関市獅子舞保存会	平成30・2018・9・30	岐阜県博物館	台風24号により延期
103	関市獅子舞保存会創立50周年記念獅子舞大会 (記念バッチ)	関市獅子舞保存会	平成30・2018・11・25	個人蔵	
104	第18回岐阜県獅子芝居公演2018 (ポスター)	「第18回岐阜県獅子芝居公演」実行委員会、岐阜県獅子芝居協議会	平成30・2018・11・18	岐阜県博物館	会場:岐南町伏屋獅子舞会館 出演:白山比咩神社獅子舞保存会、加子母獅子芝居保存会、津島神社金蔵獅子保存会、岩村町獅子舞保存会、岐南町伏屋獅子舞保存会
105	第18回岐阜県獅子芝居公演(チラシ)	「第18回岐阜県獅子芝居公演」実行委員会、岐阜県獅子芝居協議会	平成30・2018・11・18	岐阜県博物館	
地歌舞伎観光活用事業					
106	地歌舞伎手引き JIKABUKI Introductory Book	制作:日本イベント企画株式会社、発行:岐阜県	2010年代	岐阜県博物館	日英バイリンガル
107	日本一! 岐阜の地歌舞伎 Best in Japan! Ji-Kabuki in Gifu	発行:岐阜地歌舞伎ツーリズム事務局、監修:岐阜県地歌舞伎保存振興協議会	平成29・2017・3	岐阜県博物館	日英 各1部
108	岐阜の地歌舞伎 公演スケジュール GIFU Ji-KABUKI PERFORMANCES Yearly Performance Schedule	発行:岐阜県、制作:岐阜地歌舞伎ツーリズム事務局	平成29・2017・6-平成30・2018・5	岐阜県博物館	日英 各1部
109	地歌舞伎 江戸の庶民の粋を楽しむ岐阜の旅 JIKABUKI Visit GIFU Step into the past.	発行:岐阜県、制作:岐阜地歌舞伎ツーリズム事務局	平成27・2015	岐阜県博物館	日英バイリンガル
110	岐阜県の地歌舞伎 公演スケジュール Ji-KABUKI in Gifu Prefecture PERFORMANCES Yearly Performance Schedule	発行:ひがしみの歴史街道協議会、制作:ぎふ歴史街道ツーリズム事務局	平成30・2018・7-平成31・2019・5	岐阜県博物館	日英 各1部
111	岐阜、東濃 地歌舞伎、中山道、陶都、和菓子をめぐる旅	発行:岐阜県、制作:岐阜自慢ジカブキプロジェクト事務局	平成22・2010以降	岐阜県博物館	
112	岐阜 地歌舞伎 GIFU KABUKI Performance	発行:岐阜県、制作:岐阜地歌舞伎ツーリズム事務局	平成28・2016	岐阜県博物館	日英バイリンガル
113	地歌舞伎(第2版)	発行:岐阜県、制作:岐阜自慢ジカブキプロジェクト事務局	平成22・2010以降	岐阜県博物館	
114	岐阜地歌舞伎衣裳記録集 衣裳が伝えるぎふの地歌舞伎	発行:岐阜県観光・ブランド振興課、監修:小栗幸江	平成23・2011か	岐阜県博物館	
115 特別公演チラシ					
116	馬籠座歌舞伎	ぎふ歴史街道ツーリズム事務局	平成30・2018・7-8、11	岐阜県博物館	会場:馬籠集会所 日英バイリンガル
117	はざま座歌舞伎	ぎふ歴史街道ツーリズム事務局	平成30・2018・8-11	岐阜県博物館	会場:はざま酒造、出演:東濃歌舞伎中津川保存会 日英バイリンガル
118	高山陣屋歌舞伎	ぎふ歴史街道ツーリズム事務局	平成30・2018・8	岐阜県博物館	会場:高山陣屋 日英バイリンガル
119	春節恵那峡歌舞伎	ぎふ歴史街道ツーリズム事務局	平成30・2018・2	岐阜県博物館	会場:恵那峡グランドホテル 出演:東野歌舞伎保存会、恵那歌舞伎保存会、三郷歌舞伎保存会 日中バイリンガル
120	春節恵那峡歌舞伎	ぎふ歴史街道ツーリズム事務局	平成29・2017・1	岐阜県博物館	会場:恵那峡グランドホテル 日英バイリンガル
121	鳳凰座紅葉歌舞伎	ぎふ歴史街道ツーリズム事務局	平成29・2017・11	岐阜県博物館	会場:下呂温泉合掌村 しらさぎ座 日英バイリンガル
122	相生座地歌舞伎体験プログラム	ぎふ歴史街道ツーリズム事務局	平成28・2016・10	岐阜県博物館	会場:美濃歌舞伎博物館 相生座 日英バイリンガル
123	下呂温泉 鳳凰座特別公演	ぎふ歴史街道ツーリズム事務局	平成28・2016・1-2	岐阜県博物館	会場:鳳凰座、下呂温泉水明館 日英バイリンガル

博物館・図書館連携企画展「芝居大国! 岐阜」について

	展示替 1 2 3	資料	制作者	年	所蔵者	備考
124		まるっと2日間歌舞伎三昧 歌舞伎ソムリエおくだ健太郎と行く ぎふの地歌舞伎ツアー	カッコーツアー	平成30-2018-11	岐阜県博物館	会場:白雲座、かしも明治座、常盤座
125		ぎふ地歌舞伎鑑賞ツアー	ぎふ歴史街道ツーリズム事務局	平成30-2018-10-12	岐阜県博物館	出演:蛭川歌舞伎保存会、飛騨市河合町歌舞伎保存会、東濃歌舞伎大会、東濃歌舞伎中津川保存会、常盤座歌舞伎保存会 公演:はざま座歌舞伎(東濃歌舞伎中津川保存会)
126		地元ガイドとめぐる東美濃 岩村城下町・地歌舞伎・中山道大井宿	ぎふ歴史街道ツーリズム事務局	平成30-2018-3	岐阜県博物館	会場:相生座、出演:東野歌舞伎保存会
127		歌舞伎が日本一盛んな岐阜県 地歌舞伎鑑賞ツアー	ぎふ歴史街道ツーリズム事務局	平成29-2017-10-平成30-2018-3	岐阜県博物館	訪問地等:蛭子座・蛭川歌舞伎保存会、白雲座歌舞伎、東濃歌舞伎大会・相生座、東濃歌舞伎中津川保存会、常盤座歌舞伎
128		歌舞伎が日本一盛んな岐阜県 地歌舞伎鑑賞ツアー	カッコーツアー	平成30-2018-11-3	岐阜県博物館	5コース
129		ひととき 2016年9月号 特集 美濃・飛騨歌舞伎遊山 日本一、芝居に熱い!	株式会社ウェッジ	平成28-2016-9	ぎふ歴史街道ツーリズム事務局	新幹線搭載誌
ヨーロッパ公演						
パンフレット類						
130		ジャポニスム2018 (プログラム)	国際交流基金 ジャポニスム事務局	平成30-2018-7-平成31-2019-2	岐阜県	A5版、フランス語版
131		ジャポニスム2018 (プログラム)	国際交流基金 ジャポニスム事務局	平成30-2018-6-20	岐阜県	A4版、日本語版
132		Figaro Scope (冊子)	フィガロ(フランス)	平成30-2018-10	岐阜県	フィガロ(フランス日刊紙)折り込み広告
133		行事案内 (冊子)	パリ日本文化会館	平成30-2018-9-12	岐阜県	フランス語版
134		地歌舞伎公演冊子	岐阜県	平成30-2018-10	岐阜県	フランス語版 ジャポニスム2018配布用
135		地歌舞伎公演冊子	岐阜県	平成30-2018-10	岐阜県	スペイン語 サラマンカ大学創立800周年記念事業配布用
フランス公演						
136		織 清流の国岐阜	吉田旗店	平成30-2018-10	岐阜県	7点
137		織 岐阜の地歌舞伎	吉田旗店	平成30-2018-10	岐阜県	6点
138		暖簾 トリコロール (フランス公演)		平成30-2018-10	岐阜県	
139		タイトルバナー		平成30-2018-10	岐阜県	
140		歌舞伎衣裳展バナー		平成30-2018-10	岐阜県	
スペイン公演						
141		写真バナー	写真:林義勝	平成30-2018-10	岐阜県	9点
142		ポスター		平成30-2018-10	岐阜県	2点
娘義太夫						
143	1 2	浅葱地松皮菱文肩衣 丸に違い鷹羽		大正~昭和初期	岐阜県博物館	娘義太夫・竹本播玉資料 本名:杉本せき
144	3	茶無地肩衣 丸に違い鷹羽		大正~昭和初期	岐阜県博物館	娘義太夫・竹本播玉資料 本名:杉本せき
145		旅行鞆		大正~昭和初期	岐阜県博物館	娘義太夫・竹本播玉資料 本名:杉本せき
146		撥		大正~昭和初期	岐阜県博物館	娘義太夫・竹本播玉資料 本名:杉本せき
147		プロマイド、名刺		大正~昭和初期	岐阜県博物館	娘義太夫・竹本播玉資料 本名:杉本せき
人形浄瑠璃						
148		お鶴(人形) 傾城阿波の鳴門より	甘利洋一郎(人形洋)	平成21-2009	岐阜県博物館	
149		三味線、撥		昭和時代	岐阜県博物館	真桑文楽三味線方 本名:河瀬吉治郎・芸名:豊澤廣吉(ひろきち)・岐阜市
150		花和讃新羅源氏 焼栗の段		明治31-1898-9	岐阜県博物館	真桑文楽三味線方 本名:河瀬吉治郎・芸名:豊澤廣吉(ひろきち)・岐阜市
151		双蝶々曲輪日記 引窓 六の切	竹本みの太夫	昭和7-1932-6	岐阜県博物館	真桑文楽三味線方 本名:河瀬吉治郎・芸名:豊澤廣吉(ひろきち)・岐阜市
152		菅原三段目 桜丸腹切之段	野澤吉之丞	昭和時代	岐阜県博物館	真桑文楽三味線方 本名:河瀬吉治郎・芸名:豊澤廣吉(ひろきち)・岐阜市
153		真桑の人形浄瑠璃(冊子)	本巣市教育委員会	平成時代	岐阜県博物館	
154		清流の国ぎふ文楽公演2018(ポスター)	岐阜県、(公財)岐阜県教育文化財団	平成30-2018-12-1	岐阜県博物館	出演:真桑文楽保存会、恵那文楽保存会、大井文楽保存会
155		清流の国ぎふ 文楽公演2018 (リーフレット、チラシ)	岐阜県、(公財)岐阜県教育文化財団	平成30-2018-12-1	岐阜県博物館	出演:真桑文楽保存会、恵那文楽保存会、大井文楽保存会
156		第23回岐阜県文楽・能大会もとす2018(ポスター)		平成30-2018-11-3	岐阜県博物館	会場:本巣市民文化ホール 出演:真正中学校真桑文楽同好会、真桑文楽保存会、恵那文楽保存会、大井文楽保存会、能郷の能・狂言保存会
157		第23回岐阜県文楽・能大会 もとす2018(チラシ)	「第23回岐阜県文楽・能大会もとす2018」実行委員会、本巣市、恵那市、中津川市	平成30-2018-11-3	岐阜県博物館	会場:本巣市民文化ホール 出演:真正中学校真桑文楽同好会、真桑文楽保存会、恵那文楽保存会、大井文楽保存会、能郷の能・狂言保存会
動画						
158		垂井曳山祭り模様	垂井町祭囃子保存会	平成28-2016-5	岐阜県博物館	DVD 29分
159		揖斐まつり 昭和44年5月 上新町龍宮軸	若園敏朗	昭和44-1969	岐阜県博物館	8mm映像より作成
160		大神の郷 揖斐まつり(「子ども歌舞伎」完全収録編)	揖斐川町	平成22-2010-4-5	岐阜県博物館	DVD3枚組より 90分
161		清流の国ぎふの地歌舞伎 欧州公演ダイジェスト	岐阜県	平成30-2018-10	岐阜県	DVD ケース入 7分
162		地歌舞伎の里 日本語字幕	岐阜県	平成30-2018-10	岐阜県	DVD ケース入 7分
パネル						
163		芝居伝承地一覧・分布図、リスト	岐阜県博物館			パネル
164		茶栓工門			画像:データ提供 白川町	パネル
165		根尾選手			画像提供 飛騨市河合町歌舞伎保存会	パネル

岐阜県博物館調査研究報告 第 39 号

平成 31 年 3 月 31 日 発行

編集・発行 岐阜県博物館
関市小屋名 1989 (岐阜県百年公園内)

TEL 0575-28-3111

印刷 有限会社 大六印刷